



149周年灯台記念日



燈光会会長を囲んで受賞者と家族の皆さんとの記念撮影



(左) 中島長官、(右) 八木交通部長と(中央) 松山君ご家族との記念撮影



中島敏海上保安庁長官



山田隆英燈光会会長



盛山正仁衆議院議員



北村誠吾衆議院議員



八木一夫交通部長



上野紘燈光会副会長

祝 灯台記念日

「灯台絵画コンテスト2017」海上保安庁長官賞受賞







鹿児島県姶良市立松原なぎさ小学校1年 松山 海秀 君

航路標識の周知・広報に貢献 燈光会会長表彰受賞





(左)久我司理事 (中央)伊東富士夫理事長 (右)成澤融副理事長

NPO太東埼燈台クラブ



和歌山県日高川町立三百瀬小学校3年小学生低学年の部 金賞受賞

埼玉県上尾市立西小学校5年小学生高学年の部(金賞受賞「灯台絵画コンテスト2017」

渡部朔矢君





北海道釧路市立鳥取中学校3年中学生の部 金賞受賞 灯台絵画コンテスト2017」



新 年を迎えて

公益社団法人燈光会会長

Щ

 \blacksquare

隆

英

初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。 会員及び関係者の皆様におかれましては、 新年あけましておめでとうございます。 健やかに

り返る時が来ることを心から祈るものであります。 だったではなく、一時的に不安定な時期であったと振 と高まる年でありましたが、将来、 よるミサイルの発射、 昨年は、 世界各地でのテロの発生に加えて北朝鮮に 核実験の実施など緊張感の 戦争の前ぶれの年 段

新の すます重要なものになってくるものと思います。 航路標識の重要性はまだまだ変わらず、また将来船 自律化自動化の検討が進められるなど、 衛星である「みちびき」3機の打ち上げや船舶運航 海上交通に関連する分野においては、 航路標識事業の面では、昨今維持整備が十分でない 動きが活発でありましたが、 の高度化が実現した際にも航行支援システムはま 灯台をはじめとする 新たな技術革 日本版GPS 舶 0

> が、 識界に身を置く者として嬉しく大いに期待しているも 改修にも力を入れていくとのことであり、 ける海上交通管制の一元化などと併せて、 のであります。 台等の老朽化が進んでいることを危惧しておりました ことが問題となっている社会資本の中でもとりわけ灯 海上保安庁では、本年実行に移される東京湾にお 長年航路標 航路標識

ものといたしました。 発行しておりますカレンダーも、 灯台の起工から150周年を迎えます。 く全国各地の明治期灯台の現在とかつての姿を集めた さて、本年は我が国初の洋式灯台であります観音埼 節目の 年にふさわし 燈光会が毎年

えて、 等を目的として、灯台を活用した地域観光振興 を推進されており、 海上保安庁におかれては国 灯台参観事業について、その拡充に取り組んで 燈光会としても地域 民の灯 台 の理 の要望を踏ま \hat{o} 0 支援 向

事業のあり方についても模索していきたいと思ってお 等)を限定した参観や参観時間の延長など新たな参観 大について検討するとともに、季節や曜日 いきたいと考えております。具体的には参観灯台の拡 (土日休

だいたところであります。 おいて、地元の要望を受けて試行的に参観時間を延長 ります。昨年既に、犬吠埼灯台及び出雲日御碕灯台に 光芒を放つ灯台や踊場からの夕陽を楽しんでいた

箇所の参観灯台をほぼ通常どおり公開することがで 止せざるを得ませんでしたが、平成27年からは全国15 えております。平成23年3月に発生した東日本大震災 また、灯台資料展示室の充実も図っていきたいと考 燈光会の収支も順調に推移しております。これに 毎年災害等で一部の参観灯台では参観事業を休

> より、 ーアルを野島埼灯台から順次実施していく予定にして 長らく中止しておりました資料展示室のリニュ

おります。

 \mathbb{H}

すので、会員及び関係者の皆様方におかれましても、 航路標識事業の発展に寄与することに努めてまいりま す航路標識の周知啓蒙事業にさらに力を入れ、 今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたしま このように、これからも燈光会の活動の柱でありま 我が国

す。

とりまして良き年でありますようお祈り申し上げ挨拶 の安全を祈念しますとともに、 年頭にあたり、 航路標識事業の益 20 々の発展と海上交 Ĭ 1 8 年 が皆様に

通

といたします。



新 年 あ た

7

海上

保安庁長官

中

島

敏

の灯台を一般の方々に開放する参観事業をはじめ、 る周知啓発等にご尽力頂いており、特に、 するご理解とご協力を賜り、 とに対しまして、 皆様におかれましては、平素より海上保安業務に対 新年明けましておめでとうございます。 燈光会におかれましては、 『止思想の普及のための取組みを推進頂いているこ 100年以上の長きに亘 心より敬意を表する次第です。 $\frac{1}{0}$ 厚く御礼申し上げます。 大正4s年に設立されて以 航路標識事業に関す 全国15箇所 海

事案も発生しています。 8月には大隅海峡の日本の領海を中国公船が航行する のみならず、昨年7月には、 て予断を許さない 国公船による領海侵入が繰り返されるなど、依然とし 昨年を振り返りますと、尖閣諸島周辺海域では、 状況が続 これら中国公船に対し、 いています。 対馬海峡、 また、 津軽海峡、 同海域 海上 中 同

> ど、 です。 針の下、 られない旨の警告や巡視船による警戒監視を行うな 保安庁は、 我が国の領土、 冷静かつ毅然とした対応を続けているところ 我が国領海における無害でない通航は認め 領海を断固として守り抜くとの方

とともに、 船等に対し退去警告を実施し、 のため、大型巡視船等を現場海域に派遣し、 における日本漁船の安全確保及び違法操業の取締り等 応をとってきました。 また、 我が国の排他的経済水域内の大和堆 更なる侵入を防止するなど、 同水域から退去させる 毅然とした対 北朝鮮漁 ^地周辺海¹

れら重大な事案に適切に対応していくため、 海域を取り巻く情勢は一 後を絶たず、 動向や、 外国海洋調査船の活動や外国漁船による違法操業も 深刻化する国際テロ情勢など、我 加えて、 ミサイル発射を繰り返す北 層厳しさを増してい ます。 が 昨 年 12 玉 周辺 朝

0

基づき、体制強化を着実に進めているところです。いて決定された「海上保安体制強化に関する方針」に月に「海上保安体制強化に関する関係閣僚会議」にお

福岡県、大分県及び熊本県に職員を派遣し、連絡調整情報を発出し、付近船舶等へ情報提供を行うとともに、近孤立者救助等を実施したほか、航行警報や海の安全が孤立者救助等を実施したほか、航行警報や海の安全時年7月に九州北部で発生した集中豪雨において、

てまいりました。

ました。海洋調査、海賊対策等、「法治平安の海」を護るため、海洋調査、海賊対策等、「法治平安の海」を護るため、海上犯罪の取締り、海洋権益の保全等に資するための、これらの領海警備や災害対応とともに、海難救助、

たします。

にあたりました

協力 界で初め 組むため、 を越え、 起因する課題に 0 世界海上保 が推進に 基本的な価値観を共有し、力を結集し 昨年9月には、 て開催するなど、 世界の おい 対 安機関長官級会合」を東京に て飛躍の年でもありました。 海上保安機関等から長官級が参加す 海 上保安機関が、 地球規模の環境変化とそれ 海上保安機関の国際 地域 お 0 枠組み て取り 連 13 携 て世 K

識の整備、保守、運用等、様々な取組みを着実に推進おける安全対策、小型船舶等の海難防止対策、航路標通安全行政につきましても、ふくそう海域・港内等にさて、海上保安庁の重要な業務の一つである海上交

律」の施行とあわせて、 を盛り込んだ「海上交通安全法等の一 非常災害時における船舶への移動命令等の必要な措置 内交通管制室と東京湾海上交通センターの機能 京湾海上交通センター(横浜市) 海上交通管制の構築については、 平成25年度から進めてきた東京湾における 本年1月31日に運用を開始 に統合し、 東京湾内の 部を改一 津波等 厄 二元 正する法 を新 0 の港 的 0 な

事故の 寸 に基づき、 事 本ライフセービング協会との間で、 取り組んでいますが、 防止と事故発生後の救助体制 により、 故防止対 また、平成28年4月に設置した「 状況を把握することにより、 効果的な安全啓発活動を展開することが可能に 主として沿岸海域で多く発生する事故の未然 日本ライフセービング協会が保有する人身 策等に関する協定を締結 昨年1月には、 の充実・強化に重点的に 海の安全推 新たな安全対策の 海水浴等における しました。 海上保安庁と日 進 本協定

昨今、新たな形態のマリンレジャーの出現、 尊い人命、 府全体の動きにも十分配慮してまいりたいと考えてい 新たな交通ビジョン策定に当たっては、安全確保にし する海上安全の更なる向上のための取組について」 年11月、交通政策審議会に「船舶交通安全をはじめと 通ビジョン(第四次交通ビジョン)を策定すべく、 上保安庁が今後とるべき政策の方向性を示す新たな交 安全を確保するための新たな施策を展開するため、 交通安全施策の更なる推進とともに、より広く海上の しています。このような中、 識の高まり等、 高まり、頻発する自然災害や事故による国民の安全意 AI等の技術革新に伴う海上活動に係る情報ニーズの おける活動が活発化、 船の寄港急増、 舶事故は減少傾向にあるものの依然として海難により も着手いたしました。 っかりと軸足を置いた上で、効率化や地方創生等の政 時代の要請を踏まえた新たな交通ビジョンの策定に ...しました。本年5月には答申を頂く予定ですが、 貴重な財産が失われており、 我が国の経済、 洋上風力発電所の建設促進など海上に 多様化するとともに、 我が国周辺海域におい 従来から行ってきた船舶 社会情勢は大きく変化 その一方で、 クルーズ I ては、 Ť 昨 を 海

我が国における海上交通の安全確保に極めて重要な役の皆様の多大なるご尽力により、海の道しるべとして、今日に至るまで、航路標識は、燈光会をはじめ関係者起工されてからちょうど150年の節目となります。今年は、我が国最初の洋式灯台である観音埼灯台が

いりますので、皆様方には引き続き一層のご支援をいて、より一層、地域に根ざした業務の推進を図ってまとしての灯台の文化的価値を顕在化することを通じるとともに、燈光会との連携のもと、貴重な地域資源は時代のニーズを踏まえた航路標識事業の高度化を図の維持管理や耐震・耐波浪補強等の防災対策、さらにの維持管理や耐震・耐波浪補強等の防災対策、さらにの維持管理や耐震・耐波浪補強等の防災対策、さらに制を果たし続けてきています。

まして、新年のご挨拶とさせていいただきます。年一年が健康で幸多き年でありますことを祈念いたし最後に、燈光会会員及び関係者の皆様にとって、今

ただければ幸いです。



新年を迎えて

を迎えて

海上保安庁交通部長

八

木

夫

申し上げます。 単し上げます。 単し上げます。 単し上げます。 単のに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げ を全業務に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼 を全業務に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼

地方公共団体等による灯台を活用した地域観光振興の地方公共団体等による灯台を活用した地域観光振興のになりますが、この節目を記念し、またこの灯台の灯も、この150年の節目を記念し、またこの灯台の灯も、この150年の節目を記念し、またこの灯台の灯も、この150年の節目を記念し、またこの灯台の灯が次の世代にも末永く受け継がれていくことを祈念して「灯台150周年記念式典」等の各種イベントを開催することとしています。また、この節目に合わせ、燈である異子が、この節目を記念し、またこの灯台の灯台のでが次の世代にも末永く受け継がれていくことを祈念しています。また、この節目に合わせ、燈である異子が、この節目に表が国最初の洋式灯台である異子が、この節目に表が国最初の洋式灯台である異ない。

推進していくこととしました。 支援等を、今後は海上保安庁の業務として位置付け、

健勝とご発展をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご全・安心を目指し邁進する所存ですので、引き続きご本年も地域に根ざした業務の推進と船舶交通の安

組をご報告させていただきます。
なお、簡単ではございますが、我々の昨年の主な取

とさせていただきます。







1. 灯台観光振興支援の取組について

極的に推進しています。等において観光資源として活用してもらう取組みを積を止めい文化的な価値を有する灯台を地方公共団体



真-1 第14回灯台フォーラムにおける講演の状況

ーズ主催 昨年6月に第14回灯台フォーラム 方公共団体等による一般公開事業を制度化したほか、 えることも踏まえ、 ところですが、 の普及や地方公共団体等との連携強化に寄与している ン等の整備による観光地化が進み、 これまでも、 において当庁職員から灯台の現状を講演し 本年、 部の灯台の周辺では公園やレストラ 取組をより一 灯台150周年の節目の年を迎 層強 (ライトハウスラバ 海上交通安全思想 化するため、 地

今後とも多くの地方公共団体等で灯台活用が進むよ参ります。

様との連携等も図りました。また、

燈光会と協議

の上

灯台参観事業の拡大についても確実に具現化して

観光活用に関する意見交換を行うなど灯台愛好家の皆

う取り組んで参ります。

2. 新たな技術活用の取組み

式に代わるレンズ回転装置の導入への取組みを推進しーと協力し、COB(高輝度)光源の実用化、水銀槽新たな技術活用として、海上保安庁試験研究センタ

期待されています。10~60倍、消費電力も10分の1~30分の1となることン電球、メタルハライドランプと比較すると、寿命はン電球、メタルハライドランプと比較すると、寿命は

は、本運用に向けた実装試験を実施しております。車輪回転装置の導入を進めており、現在、剱埼灯台での取扱い、保管等に厳しい規制があることから、特殊いる水銀槽式回転装置については、水銀の国内各法でまた、明治以来、レンズの回転装置として使用して

ています。

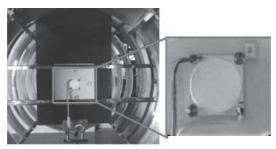


写真-2 COB



特殊車輪回転装置 写真-3

ます。



写真-4 東京湾における海上交通 管制の一元化パンフレット

元的な海上交通管制の構築~ 管制機能 能 の移転が 作業が完了

3

東京湾に

お

け

を迅速 能性 する船舶により湾内が非常に混雑 船舶が事故を起こした場 船 率的な船舶 信号待ちに 舶 経済活動 があります。さらに津波等が発生し、 0) 大型化やL か 動 0 円滑に安全な海域に避難させる必要が 0 よる船舶交通 の集中する東京湾に 運航を実現する必要があります。 NG運搬船 合 の混雑を緩 その影響は甚大となる。 0 増加 お した場合に 11 ては、 により、 和 安全か 渋滞 は それらの 斉に避難 また、 :や管制 あ つ効 舶 可 0

完了し、湾内全ての管制が横浜 部入居庁舎)で実施されることになりました。 進めてきましたが、 ける船舶交通を一体的に把握するため 制室と東京湾海上交通センターを統合 そのため、 東京湾において湾内すべての港内交通 昨年12月1日に全ての移転作業が (第三管区 0) して、 体制 海上 湾内に 0 保安本 構築を

す。 現行管制業務を行いつつ必要な準備を進めて参りま 正する法律の施行に 本年1月31日の海上交通安全法等の一 あわせた正式運用開始に向けて、 部を改

管制課程の新設 <u>\</u> 期生の採用試験を実施

湾内 た高 の強化は喫緊の課題でした。 層複雑化 海 における海上交通管制 技能が 0) 交通センター 増加 ・高度化しており、 求められて に伴う情報提供業務の拡大の \dot{o} 運用管制官は、 ぉ b, 0) 一元化など、 また、 運用管制官の育成体制 近年 国際 その Œ 標準に 0 A I S 搭 役割 東京 則 は 0

制官を継続的に養成するため、 このような状況に対応し、 年9~ 管制課程」を新設することになりました。 10 月実施の第一期生の採用試験に際して 高 平成30 13 技能を持 年4 月に海上 0 た運用 保

が女性)

が合格

31人 (うち17

定員20人に

確保すべく 図 は、 ンターの見学会や り必要採用数を 認 知度向 同 上 を



等を展開した 積極的な募集活 マ

学生募集活動の状況 写真一6



写真-5 学生募集ポスター

審議会 船舶交通安全部会へ諮問~5. 第四次交通ビジョンの策定に向けて ~交通政策

き政策の方向性及び具体的施策を取りまとめる第四次昨年10月18日、当庁が今後おおむね5年間にとるべ

これを受けて、11月24日、

交通政策審議会海事分科



写真-7 交通政策審議会海事分科会第9回船舶交通安全部会 開催状況

なる向上のための取組について」を諮問しました。対して、「船舶交通安全をはじめとする海上安全の更見を賜るため、国土交通大臣から交通政策審議会長に交通ビジョンの策定に向けて、有識者の方々から御意

する予定です。 で御審議いただきました。今後2回の審議を経て答申で御審議いただきました。今後2回の審議を経て答申ジョンの総括、第四次交通ビジョンの方向性等につい会第9回船舶交通安全部会が開催され、第三次交通ビ

ついてIMOにて採択6.日本初(伊豆大島西方沖への「推薦航路」設置に

11

 年 が国 お 平 1 日提案の 成 月1日施行となりました。 11 て I 29年 推薦航路 Μ 6 月 7 0 第 98 日 lから16 回 0) 設置に関して採択され、 海上安全委員会が開催され、 日にかけて、 英国 口 平成 ン F

30 我

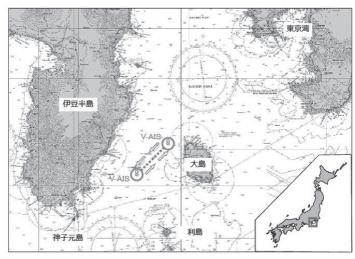


図-1 伊豆大島西方沖推薦航路



写真-8 ASEAN地域訓練センター設立記念式典

記念式典に国交大臣出席7.マレーシアにASEAN地域訓練センターを設立、

のためのASEAN 地域訓練センター設立記念式典昨年8月29日、マレーシアにおいて、海上交通管制

催され、 石井 国土交通大臣及び岩並海上保安監が

した。 係の更なる発展につながることを期待する旨を述べ 全のために重要な役割を果た センターが今後の 来賓として出席しました。 式典では、 石井国土交通大臣が来賓挨拶 ASEAN地域における海上交通 日 A S E Ā N を行 協 13 万関 ま 安 同

交通連携の枠組みにお 制官を育成することを目的としており、 同センター 同 地域にお は、 ける国際基準に準拠 同 地 ίV 域 て、 の航行安全対策強 日本とマレー L た海上交通管 日 シアが共同 A S E A N 化 0) 環 と

で初 同 めての試みであり、 センター は、 地域的な訓練センターとしては Ι MOやIALAでもその 世 取 界

その設立を進めてきました。

組みに注目しています。

8 込み 平成29年も船舶事故発生件数の最少記録を更新 見.

比べ 故隻数は なった平成13年以降最少記録であった昨年をさらに更 平 51 隻 成 29 年 11 1 2 7 % 、808隻 月末現在、 減少しており現在 (速報: 海上保安庁が認 値 昨 の統 年 知 0 た船 計 同 手 時 法と 期 舶 事

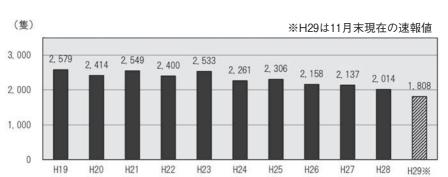
います。

ては、 新する見込みです。 海上保安庁にお 「船舶交通

交通ビジョン」とし 会答申)を「第三次 年10月交通政策審議 た取 安全・安心をめざし 組 み (平成

目標達成に向け、 故隻数の減少などの て位置づけ、 連携施策 船舶事 関

向け、 おり、 安全対策を推進 導啓発の強化などの 特徴に応じた現場指 0 係省庁との 化 推進や、 していくこととし て諸 海難 更に取組 各地域 施 の減少に 策 みを して を推 0



船舶事故隻数の推移(過去10年間) 図-2

9. 日本ライフセービング協会との事故防止対策等に

を締 3月に海上保安庁と日 沿岸海域で多く発生する事故の未然防止と事故発生 救助体制の充実・強化に取り組 海 :進本部」(事務局:交通部安全対策課) F. 海水浴場等における事故防止対策等に関する協定 結 一保安庁では、 しま 平成28年4月に設置した 本ライフセービング協会との んでいるなか お 海 W 昨年 0) 一後 安 間

た。

本協定は、

お

る事故情報 水浴場等に

0)

事故

防

止



写真-9 事故防止対策等に関する協定の 締結に伴う調印式

以上に 連携を図ることで、 安全啓発活動 0 強 化 Þ 的 確

10 В WSSへの参

な事案対応が可能となりました。

初 e V 昨 8 7 が 年 BWSSは、 開催 て参加しました。 4 月 第 され、 21 23 日 口 から Ι N S B C В 海上保安庁から交通部安全対策課長 W S S 26 日 にか (米国安全運航評 国際 け、 米 水上安全運航サミ 玉 フ 口 議会 IJ が ッ

Ι

おり 3

海

上

生時等の

連

携

0)

柱と

協力、

官とライフ

セ

日本ライフセービング協会との 写真-10 合同パトロール

ター 機関 主 全に係る取組みの報告や、 トワー われました。 催 海 上保安庁では、 ボ 団体、 ク会議です。 トの安全対策等に関する情報共有を行うネ 年に 安全関係メーカー等が一 度開催され、 日本版 今年は、 メー Ι BWSSとして昨年から 全米等から水上安全関係 参加機関 力 1 0) 同に デ モ展示等が行 団 体の 集 水上 モ 安 ッ 1



写真-11 IBWSSにおける安全対策課長挨拶



写真-12 JBWSSにおける安全対策課長挨拶

のネ ております。 を推進していくこととし うえ、連携して安全対策 お Sへも参画 開催されて いて関係機関 ッ トワー 11 、 る J ・クを構 我が 团 В 体と 国に W S 0)

|内閣官房||明治150年||関連施策室推進室||からのお知らせ

しつつ、単なる西洋の真似ではない、日本の良さや伝 留学して知識を吸収し、 げていきました。また、多くの若者や女性等が海外に たる近代化への取組を行い、国の基本的な形を築き上 代国民国家への第一歩を踏み出した日本は、多岐にわ から起算して満150年に当たります。 平成30年 (2018年) 外国人から学んだ知識を活 は、明治元年(1868年) 明治以降、

治150年」を節目として、改めて明治期を振り返り、 昨今に目を向ければ、 統を活かした技術や文化も生み出されました。一方で、 将来につなげていくことは、意義のあることだと考え 向けた困難に直面していた明治期と重なっており、「明 不透明感の高まりなど激動の時代を迎え、近代化に 人口減少社会の到来や世界経済

す。

例えば、

政府一体となって「明治150年」関連施策を推進し る「「明治150年」関連施策各府省連絡会議」を設け こうした中、政府では、内閣官房副長官を議長とす

憶が薄れて、

ているところです。

えてもらう契機としようするものです。二つ目は、『 に遺し、特に次世代を担う若者にこれからの日本を考 により、 に遺す施策」です。デジタルアーカイブ化の推進など 進しています。 「明治150年」関連施策は、大きく三つの柱で推 明治期の歴史的遺産や明治以降の歩みを未来 一つ目は、 「明治以降の歩みを次世代

にしか知られてい 間とともにその記 れてましたが、 が各方面で活躍さ 期には様々な人物 さらに飛躍する国 治の精神に学び、 向けた施策」 明治 時 で

たものです。 明治期全般の様々な取組や人々 を対象とする取組 にロゴマークを決定したところです。 策や取組に広くお使 けた機運を高めてい ようとするものです。 に活 連する多様 ページなどを通じて情報提供を行うほ きた人々 向 朋 間も含めて、 E けた機 かすことで、 日本の技術や文化とい 方も多い 治150 これらを改めて知る機会を設け、 のよりどころとな 運 な取組 今後とも、 0) 0) 车 では 醸成に努め、 では が推進されるよう、 日本各 日本の更なる発展を目指 関 く施策」です。 な 連 三つ目 ありません。維新の時期も含め、 いただけるよう、 11 施策は、 国だけ でしょうか。 地 0 0 で、 た精 た強みを再認識 広報を中心とした支援を は、 でなく、 の活躍などを対象とし 明治 明 神を捉えることに 明 内 |閣官 治 維 1 5 0 か 明 明 地方公共団 新 1 5 0 治 治150 明治期 関連 0 成29年8月 房 す基礎に 1 5 0 年 時 0 する 年 期 ホ 0 1 関 施 体 Z A 向

= 今月の表紙 =

行

てま

いります。

工部省燈台寮と試験灯台

明治初期の横浜駅(現在の桜木町駅)前広場を描いた錦絵で、手前が大江 橋、奥が弁天橋です。船、人力車、馬車など数多く描かれて当時の横浜の活 気がうかがわれます。

上部中央に見えるのは、灯台事業発祥の「試験灯台」です。明治6年9月 燈台寮内に、各地新設灯台に装置する灯器、その他付属機器の試験を兼ね、 灯明番(いわゆる灯台守)の教育を行うために建てられました。そして、こ の試験灯台の完成時には明治天皇皇后両陛下の行幸啓の誉に浴したのです。

移りゆく時代の中で、なくなってしまうものもありますが、航路標識は150 年経った今も重要な役割を担っており、今後益々進化していくことでしょう。

(燈光会事務局)

49周年灯台記念日祝賀会開

830から東京霞が関ビル35階の東海大学校友会館 望星の間」において開催されました。 49 周 年灯台記念日の祝賀会が11月1日 水 1

きして挙行されました。 与の式典が燈光会役員列席のもと、父兄の方々もお招 絵画コンテスト2017」の入賞者に対する表彰状授 広報に尽力された方に対する感謝状の贈呈及び また、祝賀会に先立ち同会館の「相模の間」 1730から燈光会会長による航路標識の ラ周知 に 「灯台 お

音埼灯台」の置物が贈呈されました。 タルの内部にレーザーにより焼き付けられた「初代観 があったとして受賞されました。 ラブ」が航路標識の周知・広報に尽力され顕著な功績 感謝状の受賞者は、今年度は「NPO太東埼燈台ク 副賞として、 クリス

> が海上保安庁長官賞を、 にご家族とご一緒に出席されました。 の小中学生が金賞をそれぞれ受賞され、 和歌山県、 埼玉県及び北海 今回の表彰式

入賞作品は、上野燈光会副会長を審査委員長として、

ズの「うみまる」が贈呈されました。 選定されたものです。受賞者には、副賞として、 カード、ディズニーランドの入場券及び海上保安グッ 嘱託の徳野画伯をはじめとする審査員の先生方により 図書

開会

により、次の式次第に従って進行されました。

祝賀会は、定刻の1830に燈光会総務部長

0

司会

海上保安庁長官祝辞 燈光会会長挨

几 来賓祝辞

Ŧi. 受賞者紹介

灯台絵画コンテストでは、

鹿児島県姶良市の小学生



N P

〇太東埼燈台クラブは、

太東埼灯台及びその

周

北

海

道釧

路

ました。

六乾杯

八燈光会副会長挨

九閉会

らもお祝いのメッセージを頂戴している旨の紹介があ 旨披露がありました。 議院議員、 松本純衆議院議 で始まり、 観音埼灯台」 最 盛山 初に主催者であ 正仁衆議院議員からの祝辞をいただい 千葉景子元法務大臣から祝電をい 中島敏海上保安庁長官、 誕生の 買、 前原誠 る山 このほか、 地、 田 横須賀市 司 一隆英燈光会会長から 衆議院議 日本初の 北村誠吾衆 の上地克明 員 室井 西洋式灯台 ただいた 市長か · た後、 邦彦参 議院議 の挨 拶

した。

壇に上がり、司会者から出席者の皆様に紹介されまし次に灯台記念日に表彰を受けられた方々が中央の演

が演壇に上がり、同会の活躍について次のように紹介た「NPO太東埼燈台クラブ」理事長の伊東富士夫様績があったとして、燈光会会長から感謝状を受けられ最初に、航路標識の周知・広報に尽力され大きな功

ともなっており、これら航路標識事業の周知啓蒙に多 を通じて多くの人々が航路標識の重要性等を知る機会 の人々に喜ばれるとともに、 東埼灯台及びその周辺の 辺 大な貢献をされていることへの功績により受賞されま ェクト」を実施されており、 元太東小学校の 0 環境整備を目 生徒を招 的 に、 環境整備 昭 待しての 和 その活動は新聞等 太東埼灯台を訪れる多く 63 年 や、 花 4月に設立され、 燈台まつり、 咲く灯台プロジ 0 報道 地

賞された、 次に、「灯台絵画コンテスト2017」において受

鹿見島県合良市立公原な海上保安庁長官賞

鹿児島県姶良市立松原なぎさ小学校1年生

松山海秀君

小学生低学年の部

続

11

て燈光会会長賞

(金賞

和歌山県日高川町立三百瀬小学校3年生

三原菜結さん

・中学生の部・中学生の部

渡部朔矢君

生 桂 大知君

市立鳥取中学校3年生 桂

に紹介されました。 よりのお褒め これらの方々が、 の言葉ととも 審査員

示していることも併せて紹 いては、すべて会場内に展 中から受賞された25点につ ストの応募総数774点の

に出席者が唱和して歓談が 庁交通部長の乾杯のご発声 介されました。 次に、八木一夫海上保安

祝賀会の雰囲気は高まっていきました。 始まり、 また、 思い出話に花を咲かせる姿が会場の各所に見られ 出席者の皆様は熱心に絵画コンテストの作品 時間 『の経過とともに出席者の方々の輪が広が

況等を松竹文化映画製作所様で撮影され、 いました。 記念写真を撮るなど微笑ましい光景が繰り広げられて をご覧になり、受賞者の皆様やご家族の方に語りかけ、 いただきました「海を照らす人々」の映像と川崎市在 今年は、 昭和15年頃の北海道襟裳岬灯台での勤務状 当会に寄贈

会場の運営に海上保安庁の皆さま方の大きなご支援

あればこそ円滑に進行できたものと感謝しておりま

ここに誌面を借りてお礼申し上げます。

を得て、盛会裏に終えることが出来ましたが、

これは

幕を下ろしました。今年の祝賀会は200名の参加者

最後の締めは、上野紘燈光会副会長の挨拶で祝宴は

から撮影された動画を放 住 いただきました灯台を上空 の丸山胤幸様からご提

のパネル展示等をいただき 術革新と合理化の灯台半世 海上保安庁交通部から「技 や「日本縦断灯台50選

祝賀会に華を添えていただ

映 供

させていただくとともに、 写真-2 合唱風景

す。

年月」

1番を田山さん、

じました。

ンレコード所属の歌手田山ひろしさんのリードにより

2番からは指名者を含め全員で合唱

の歌が故若山彰さんのお弟子である日本クラウ

きました。

祝宴も終わりに近づき、

恒例

の「喜びも悲しみも幾

149周年灯台記念日 灯台絵画コンテスト裏話

海上保安庁交通部企画課庶務係 石 黒 隆



灯台記念日の関連行事の1つに灯台絵画コンテスト 灯台記念日の関連行事の1つに灯台絵画コンテスト があります。燈光会が灯台を通じて海上交通の安全意識を高めることを目的として、平成17年度から毎年実 に、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台のある風景」をテーマとした絵画の募集がに、「灯台記念日の関連行事の1つに灯台絵画コンテストがあります。

NKT。 目の私が経験した長官賞審査・授与式の様子をご紹介で協力しております。ここでは裏話として、入庁1年として、広報、長官賞の審査・表彰、応募作品展示等。 ご承知のとおり海上保安庁もこのコンテストに後援

○長官賞審査編

から庶務係あてに電話がありました。 残暑がひときわ身に染む8月のある日、燈光会の方

「灯台絵画コンテストの長官賞審査を今年も依頼して灯台絵画コンテストの長官賞は海上保安庁が入ってとの旨です。交通部執務室内や、海上保安庁が入ってとは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にことは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にことは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にことは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にことは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にことは認識していたのですが、作品応募メ切りの前にご本人が審査されていることを、このとき初めて知りている合意を強力という。

官に急なご予定が入らないよう、また絵画コンテスト時点での予定の確保は問題なく行われました。後は長保安機関長官級会合終了後の時期であったため、8月本い9月に行われた海上保安庁の大行事、世界海上

作品を選ぶことは難しいのではということを並べてい 様々な魅力があり、 に表現力、色使い、 を審査室に並べます。 員の方に選んでいただいた長官賞候補作品 る最中に感じました。 のある風景」を思い思いに表現した作品で、それぞれ 審査は9月下旬に予定通り行われました。 その祈りが通じたのか灯台絵画コンテストの長官賞 この中から評価軸を設けて最優秀 観察力、 どの作品も募集テーマの 構図、 表現技術といった 事前 9作品 に審査 「灯台



写真-1:長官賞審査

えて待つことしばらく、長官が審査室にいく、長官が審査室にいらっしゃると早速作品は何処の灯台を描いたの?」「審査員の作品への講部があるのなら聞きたい」などの質問もござい」などの質問もございました。どの作品も

いましたが、次の作品を長官賞に選ばれました。力作ぞろいであったため、大変熟考されていらっしゃ

に多数の応募があるよう祈るばかりでした。



「にぎやかな「おもいでのとうだい」|| 松山海秀くん(小1)画||―2:海上保安庁長官賞受賞作品

準備作業を早々に終

長官賞授与式編

なりました。連絡の際には電話口からご家族の喜びが 地元鹿児島から東京霞ヶ関まで来ていただけることに 認したところ、受賞者松山海秀さんはご家族そろって 賞者に直接賞状を授与しております。今年も事前に確 会前に、受賞者に本庁まで来ていただき、 伝わってきて、準備をしているこちらまで嬉しい気持 長官賞授与式が行われました。 長官賞審査から時は過ぎて11月1日の灯台記念日 毎年燈光会主催 ちになりました。 長官から受 0) 祝 賀



3 授与式の練習会

さんご一家と無事待 式の1時間前 れたあとに、 と休みして落ち着か ずは本庁交通部でひ とが出来ました。 関駅前でおちあうこ ち合わせ場所の 頁 鹿児島出身の 習を行 長官賞授与 授与式 まし 霞 松山 ま ケ

> が見えることに驚き喜ばれておりました。 ら社会の教科書にも出てくる国会議事堂や皇居 和まれたように感じました。 所や第一種制服の迫力に緊張していた雰囲気がすこし による鹿児島弁での分かりやすい ついて話されるファインプレーにより、 またご家族は庁舎の窓か 説明 P, 慣れな 地 元 0 0 話 い場 題

K

海秀さんの作品は鹿児島 の山 識をモデルに描 川港にあ

授与式の15分ほど前には交通部長との懇談を行



交通部長との懇談

を聞くことができま いたことなどのお話 れ、

夏休みには家族

ンテストに応募さ

も過去に灯台絵

画

で灯台を見に行って

の作品が えていると感嘆する 台の特徴を良くとら た山 川港番 また海秀さん がモデルとな 所鼻灯

通部企画課課長補佐

お兄さん達

かれ

る航路



写真-6:授与式にかけつけてくれた うみまる・うーみん



写真-5:山川港番所鼻灯台 (出典:航路標識データバンク)

はしご、

ドアな

わりの手すり、

の形や、

よく見て描かれど各部の特徴を

た作品です。

くれました。 くれました。 くれました。

長官室ではすで 室での授与式に を通部長との

> を加者が揃い 表彰状授与式が がまりました。 を を がまりました。

場面

を、 がに 灯台

に受け取ります。 は受け取ります。 に受け取ります。 に受け取る海 をさん。記念品 のうみまるのぬ いぐるみも大事



写真-7:表彰状授与

授与式の後は長官との懇談があり、最初は長官室とともに記念写真をとりました。

写真-8:長官との懇談



記念撮影 写真-9

ば幸いです。 まいましたが、 されることもあり、 当日東京まで来られ、 この授与式が海秀さんの思い出になれ すこし慌ただしい予定になってし 表彰式の後には祝賀会に参加

彰状 149周年灯台記念日より実施した「灯台絵画コンテ いただけたらと考え記しました。 があります。その一部でも「燈光」読者の方に知って 絵画コンテストには、 以上が灯台絵画コンテストの裏話の一部です。 公伝達、 作品の展示など、 作品の募集、 普段は目に付かない 最後に本庁交通部で 入賞作品審査、 灯台 裏側 表

「灯台絵画コンテスト」入賞作品展示会

スト」入賞作品展について報告して結びとします。

ベント に向けて機運を高めるべく、 台150周年を翌年に控えていたので、「150周年 に見てもらおう!」ということで準備活動を始めまし 舎外の場所を借りて展示し、 に展示しているのですが、今回は、 コンテストの入選作品は、 (現在鋭意企画中)に向けた練習もかね 入賞作品をより多くの方 また150周年展示会イ 毎年合同庁舎3号館 節目の年である灯 て、 1階

庁舎外の展示場は東 所であることから、 する多くの方に絵 や下見、 を見ていただける場 たところ人通りも多 ました。下見に行 作成などに動き出 展示品の配置計画 早速、 地下通路を利用 契約、 会場の選定 また



写真-10: 灯台記念日写真パネル

味を持っていただける 灯台について詳しくな を展示するのだから、 に決定しました。 ようにと展示配置につ い方にもこの機会に興 ても工夫を凝らしま また、せっかく絵画

ネルを新たに作成し、 や明治期灯台、 に映える観音埼灯台の写真パネルや、 灯台記念日の由来について解説したパ 絵画と一緒に飾ることにしまし 航路標識 の歴史

ださい!

した。

人目を引く青空

にある銀座ギャラリ 谷駅をつなぐ地下通路 京メトロ銀座駅と日比

写真-12:作品に注目される通行者の方



写真-13: 灯台150周年ロゴマーク

下通路に華を添えてくれたと考えます。 日(木) から11月8日(水) までの2週間展示され、 灯台絵画コンテストの入賞作品は展示会場で10月26 来年の灯台150周年企画についても乞うご期待く

らうという目標は達成したと手ごたえを感じました。 通行人の方もいて、より多くの方に展示作品を見ても 来ました。設営直後に早速展示に目を向けてくださる もありましたが、 展示搬入作業当日は、 無事に展示の設営を終えることが出 なれない作業に手間取ること

地

地元の灯台を慈しみ守り続ける男達・

~灯台記念日に併せて地道な活動をクローズアップ~

第二管区海上保安本部交通部・宮城海上保安部

か?皆様、唐突ですが宮城県の海岸線は思い浮かびます

は昭和24年に点灯し、幾多の震災に耐えて今なお健在をして、北部は半島と入江が連続しているなど変化にそして、北部は半島と入江が連続しているなど変化にところで、県内には、明治9年点灯の金華山灯台をところで、県内には、明治9年点灯の金華山灯台をところで、県内には、明治9年点灯の金華山灯台をは主に長い砂浜、中部は松島に代表される複数の島々、は昭和24年に点灯し、幾多の震災に耐えて今なお健在

達がいます。 慈しみの気持ちで周辺環境の整備を続けている熱き男をの地元には、この灯台を地域のシンボルととらえ、

第

一管区海上保安本部と宮城海上保安部では、今年



図-1 大須埼灯台位置図

をお借りしてその様子を紹介させていただきます。いった高い目標(?)を自らに課し、七転八倒の末、いった高い目標(?)を自らに課し、七転八倒の末、手法としてマスコミの取材・報道の機会を作ろう」と手法としてマスコミの取材・報道の機会を作ろう」との灯台記念日に当たり、「彼らの地道な活動をどうにの灯台記念日に当たり、「彼らの地道な活動をどうに

ます。 さて、改めまし から30年ほど前 に、地区の婦人会 に、地区の婦人会 に、地区の婦人会 に、地区の婦人会

なかった地元の灯 頃からか地元で漁 の中から「漁船の の中から「漁船の



写真― 1 メンバー達の雄姿

米倉勇二氏)」が発足しました。による「大須灯台会(おおすともしびかい・初代会長リポツリと出るようになり、遂に平成13年、有志21名ゃん達に代わって自分たちもやろう!」との声がポツ台に感謝を込めて灯台を守ろうではないか!」、「母ち

に精を出しはじめたのです。周辺の樹木伐採、除草、道路整備、ベンチの製作など仕事の合間を見ては誰からともなく灯台に足を運び、業に携わり、力作業、木工作業に長けた強者揃いで、メンバーの多くは、長年にわたり沿岸や近海での漁

い憩いの空間となっています。を変え、今では、眼の前に広大な海が臨める素晴らしをの結果、荒涼としていた灯台周辺はみるみると姿



写真-2 大須埼灯台

の孤島」と言っても過言ではありません。中心部から遠く離れた半島の先端に位置しており「陸この灯台の所在する石巻市雄勝町大須地区は、市の

討は春の連休明けからスタートを切りました。てもらうにはどんな手法が望ましいのか、私たちの検活動に報道関係者の関心を引き付け、さらに取材にき遠隔地の灯台で繰り広げられる地道なボランティア

言ったイメージがどこからとなく湧き上がってきましたある日、テレビニュースで「大須埼灯台の近くにある石巻市立雄勝中学校と雄勝小学校が新校舎に一体る石巻市立雄勝中学校と雄勝小学校が新校舎に一体に報じられていました。 せんかなか効果的な手法が見出せないまま盛夏を迎えなかなかなか効果的な手法が見出せないまま盛夏を迎え

徐々に準備は加速して行きました。 その後、細部の調整を本部・保安部が連携して行い、

保安部職員が一堂に会する特別企画「灯台と海の環境小学校全校児童(20名)、大須灯台会メンバー、本部・こうして、灯台記念日前日の10月31日、灯台に雄勝

を学ぼう~」が実現しました。 教室 ~大須埼灯台に親しもう!・美しい海の大切さ

時間目 灯台について学ぶ

1

2時間目 願いを叶えるストラップの製作を聞き、灯台に登り広大な海を眺める。

て各自が手編みのストラップを作る。
灯台の将来、美しい海、自分の将来に願いを込め

3時間目 海の環境保全を学ぶ

大切さを知る。 ながら美しい海のながら美しい海の

当日は天候も味方は、前日まで粘り強し、前日まで粘り強し、方レビ2社、ラール・ファン・ストルーので表し、前日まで粘り強し、前日まで粘り強し、前日まで粘り強し、前日まで粘り強し、前日は天候も味方



写真一3 みんなで真剣にストラップ作り

が取材に駆けつけて くれました。 午前中だけ 短

会長から小学生達に バーの大須埼灯台へ 伝えられました。 イベントではありま 想いが、 灯台会メン

台会のこれまでの足 続いて行われた灯 苦労話への取材

した。

負を感じながら、ホッと胸をなでおろすことができま ポットライトを当てることができたことに、少しの自 ントが紹介され、

この日の夕方、

待望のテレビニュースにてこのイベ 私ども一同灯台会の地道な活動にス

子供達に語りかける小松会長

はこれからも灯台周辺の良好な環境を守っていきた い。」とコメントしました。 のなかで、小松会長は 一人でも多くの方にこの灯台の存在を知っていただ 当地を訪れて美しい景色を堪能して欲しい。 「この度の行事が契機となり、 私達



無事にイベントを終え参加者全員でガッツポーズ 写真-5

大阪湾海上交通センターのラジオ放送を聴く 室で作ったラジオで

S 1 49周年灯台記念日関連行事として~

大阪湾海上交通センター

今回初めての試みとなるAMラジオ工作教室は、淡AMラジオ工作教室と施設一般公開を開催しました。11月3日、149周年灯台記念日関連行事として、

写真-1 ラジオ工作教室① 完成したラジオ

写真ー2 ラジオ工作教室②

ボランティアスタッフと共に、淡路市の小中学生親子当日は、日本航路標識協会及び日本無線㈱の24名の上保安協会の協力の下に開催が実現しました。 路市教育委員会、日本航路標識協会、日本無線㈱、海路市教育委員会

ラジオキットの箱を開けた子供たちは、『これ77名に教室を開きました。



屋上展望 写真一6

では、 ジオの展示を行い、 務見学、屋上展望、 ていました。 念品も贈呈しました。 の日のために作った記 ログの世界に魅了され から離さないで、 天候にも恵まれ、 また施設の一般公開 運用管制官の業 アナ ラ

にも繋がりました。

淡路島唯一の海上保安機関として地域連携の強化

高236メートルの山



写真-3 見学ルーム



昭和時代の真空管ラジオ展示 写真-4



記念品プレゼント

ターに来ることが

できて嬉しい』『海

いた海上交通セン

『自宅から見えて 見学者からは、 る人も…

を歩いて登ってく

どの感想があり、 上交通の管制官と て知りました』な いうお仕事を初め

147名の方にお越しいただき大盛況に終わりました。 海上保安庁と大阪湾海上交通センターのPRが出来

49周年灯台記念日展示会開催 ~「恋する灯台のまち」から愛のメッセージ送付~

第九管区海上保安本部交通部企画

第九管区海上保安本部交通部と新潟海上保安部交通 11月1日から5日までの5日間、 11月1日の『灯台記念日』 新潟県立自然科 関連行事とし

課は合同で、 学館で灯台記念日展示会を開催しました。

新潟県立自然科学館での展示会は、 今回 の開催で3



展示風景

写真-1

て学んでもらおうと展示会を開催しました。 が訪れるところで、その方々に『日本の灯台』 べるところです。週末には、 子供から大人まで誰もが楽しみながら自然と科学を学 口 Ē 同館は、 参加・体験型の展示が充実してお 約1000人の親子連れ ŋ

押しは 番の「灯浮標の模型」を展示、 パークラフト、 をバチバチ叩い 台模型を見て「スゴイ、 が製作したものです。子供たちも興味深そうに灯 月に灯台ファンである愛知県東海市在住の久保氏 で3025名となりました。 会場には、5等レンズ、LED灯器、 禄剛埼灯台木工模型」、これは、 日本灯台50選パネル、 ていました。 カッコイイ!!」とケース 来館者数は、 今回の展示品の一 第九管区定 灯台ペー 5日間 今年8

展示会のイベントの1つ「恋する灯台のまちか

5メート 来ました。 建築士の課長補佐の協力により完成すること ル)の製作には海洋情報部及び



写真-3 愛のメッセージを投函するカップル

を配布。 を送ってみませ ら愛の 名限定』でオリ 台のまち」 ナルポストカー コピーに『1日 か?」をキ ていただいた方 メッセージを書 ノメッ 「恋する灯 愛する人 糸魚川 ヤツ セ ī 20 ジ



を背景にカップル、ご家族が楽しそうに写真撮影

をしていました。この背景スクリーン

3 ***** 2

(自称

台」(旧:能生港灯台)がある弁天岩(糸魚川市)

76 通!!

となりました。

同じブースでは、

記念撮影に

「恋する灯

る特典です。 押印され、 市

能生郵便局)

から、

灯台が描かれた風景印が

そのポストカードがお相手に郵送され

集まったポストカードは、

総数

写真-5 スクリーンを製作する、課長補佐



写真-4 「恋する灯台」をバックに、パシャ!!



あなたに、愛のメッセージを託します 写真-7



写真-6 あっ灯台が点いた、何でだろ?

子供達は、初めて見るフレネルレンズやLED灯器み、可愛い郵便局員さんへ託し無事任務完了しました。後日、愛の詰ったポストカードを能生郵便局に持込



写真 - 9 監理係長の愛息 (10歳) からの愛のメッセージ





写真-8 オリジナルポストカード

成功裏に終わりました。

えるサポートをすることができ、灯台記念日展示会は を広く伝えられ、また、 識が海上交通の安全のために果たす役割、 13 興味 津 - 々で、 11 ろ 61 ろな質問がありました。 普段言えない想 11 必要性 を相手に伝 航路標 など



出来事(その2)

海上保安学校航行援助教官室

\prod 研修 笹川記念海上保安教育援助基金による海外

生が海外研修に参加させていただくことができました いています。今年は、情報システム課程から2名の学 タウン及びシンガポールへ海外研修に行かせていただ 保安学校学生はロンドン、サンフランシスコ、ヨーク 毎年、 参加者2名のレポートをご紹介させていただき 笹川記念海上保安教育援助基金により、 海上

~ロンドン~

情報システム課程第25期

足立 萌

ら12日までの9日間 1 私は、 はじめに 夏季特別日課を利用して平成29年8月3日か ロンドンへ研修に行かせていた

だきました。

ると思い希望しました。 経験となり、英語能力の向上に繋げるための機会であ た。そこでこの海外研修は、実践的な英語を学び使う 英語でコミュニケーションをとる難しさを実感しまし く、学校で現場を想定した通信の練習をした際には、 管制業務は外国船舶との意思疎通が必要な場面が多 海上交通に関する法令や英語の通信を学んでいます。 という目標を持っています。そのため現在は学校で、 て、さらに海上交通センターの運用管制官として働く 海上保安学校に入校して私は将来、海上保安官とし

き とイギリスの各海事機関での業務を比較することがで らの機関の訪問により、日本の海上保安庁が行う業務 Ι つの海事関係機関を訪問させていただきました。 ロンドンでは、UKHO(英国水路機関)、RNL (王立救命艇協会)、IMO (国際海事機関) 日本とは異なる海上保安業務の体制を知ることが の 3

2 UKHO(英国水路機関)への訪問

研修1日目は、UKHOを訪問させていただきましていいが1日目は、UKHOを訪問させていました。 U が担当している仕事を主な業務としていました。 U KHOでは海図の販売による利益を活動資金としてい が修1日目は、UKHOを訪問させていただきまし

Maritime Safety Information

水路通報や航行警報の整理を行っている部署でし水路通報や航行警報の整理を行っている部署で見び放送しておりの区域の情報をまとめる調整国であり、世界の警情報を取りまとめています。イギリスはNAVARE

こ。船の安全な航行に不可欠な要素である、と実感しまし船の安全な航行に不可欠な要素である、と実感しましたのような業務を見て、やはり航行警報等の情報は

(2) Charting for Asia Pacific

海図と古い海図を見比べて変更点を確認、改正する作この部署では英語版海図の最新維持のため、新しい

図を作成しているということを実感しました。 成しているのに対し、各国は各国のやり方で独自 が見られました。 見比べると、 国で作られた海 用して、重ねて比較する方法もありました。 業を行っていました。 中国 図とUKHOが作成した英語 UKHOは国際的な目線で海 の海域において水深等に大きな違い トレース紙に印刷した海図 実際に 版 図を作 海図を を使 中

→ Digital Print Output Digital Print Dig

のを使用しているそうです。 しゴムの摩擦、日光、水による滲みにも強い特殊なも 紙は濡れても簡単に破れない特殊な紙を、インクは消 で多くの海図を印刷するための高性能なものでした。 通常の印刷機と比べてローラーの個数が多く、短時間 この部署では、海図の印刷作業を行っていました。

Training Branch

抜された方がいると伺いました。 後の受講者が選ばれており、日本の海上保安庁にも選量についての技術訓練も行っていました。毎回10人前 UKHOでは世界中から技術者を選抜し、海図や測

ズが紙のものから電子海図にシフトしてきているたUKHOの今後について伺ったところ、海図のニー

海図 め 現在UKHOにある電子 を入れていくそうです。 は、 電子海図の作成に力 港中心の いものか

ら海峡、 種類がありました。 ができるものまで豊富な 変化に伴い、 全体を見ること 海図は紙 時代

要な商品として扱うよう だけでなくデータで、 になっていくそうです。

点は、 海図 また、 一の販売で利益を得る・ 海上保安庁と大きく異なると感じました。 測量にはイギリス海軍の 商売するという前提がある 測量船が用いら ń 7

あるという考えを実感しました。 いました。 く 時に、 U K H 玉 水路情報 i i [防上の面では重要機密となりうるもので 海軍と深 や海図 0 11 情報 関係性を持つ は航 海に 必要である ていると伺

3 Ν I (王立救命艇協会) への訪問

Shoreham-by-seaの基地を訪問しました。 修 3 日 Ħ は イギリ え南 部にあるR Ν L Ι 0)

が備え付けられてお

ŋ



写真1 UKHOにてJeff Bryant氏と

全天候型ボート」

ころ、 には操舵席、 大きく感じました。 乗船させていただい ことができます。 高速で長距離を移動する できる大型の救命艇で、 ット以上の速度で航行 波による揺れも相当 荒れた海でも レーダ 実際に たと 艇内 20



写真2 RNLI全天候型ボート

して活躍しています。 リス及びアイルランド周辺の沿岸に複! 王立 である人命救助を専門に行ってい 沿岸警備隊等と協力しながら人命救助の最前線と 救命艇協会は、 海上保安庁の花形とも言える業 る組織です。 数の拠点を置 イギ

うです。 動資金は会員費や一 この組織は全てボランティアで運営されており、 般の寄付のみで成り立ってい 活

ばれる2種類を保有していました。 救命艇は 「全天候型ボート」と「沿岸救命艇」 と呼

は、 悪天候でも出動することが

ための部屋が用意されて いました。

る1つの理由として考えられます。

スは潮汐の差が大きく係留が困難なことも艇を収容す

メートルもの潮汐差がみられ、

満潮時は艇庫

海の特徴に合 の入り口 イギリスでは約7

ほどの高さになることもあるそうです。

急手当に必要な物が揃っ 航海計器の他、 ていました。 箇所の救助に適してい ムボート型で全天候型ボ - トより小型の救命艇で 沿岸救命艇」は、 艇内にはレー 浅い海域や崖に近い 担架や応 ダーや



写真3 RNLI沿岸救命艇

ます。その感覚はまるで遊園地のアトラクションのよ 引き揚げる方法で収容していました。 にあり、 方法です。RNLIでは救命艇を岸壁に係留するので にロープを緩め、 海上保安庁と大きく異なると感じたのは、艇の収 艇をロープでつなぎ巨大なウィンチによって 毎回艇庫の中に収めていました。 坂を滑り落ちるように一気に出艇し 出動の際は反対 艇庫は高台 容

も大切に扱っている事が分かりました。また、 ているそうです。寄付金での購入である救命艇をとて 艇を引き上げた後は、毎回船体を水洗いして保管し イギリ

> 分かりました。 と身につけてから現場で活動できるようになるのだと いました。 災シミュレーター等の設備をもつ訓練学校があると伺 わせて工夫されていると感じました。 救助隊の訓練施設として、波が発生するプール、 救命に関する専門的な知識や技能をきちん 火

ただくことができました 実際に現場で使用 してい る救命胴衣も試着させて

重く感じました。この救 りました。 足の付け根まで長さがあ きさのものとは異なり、 浮かべた胸の高さ程 用)。 命胴衣は自分自身が浮く た救命胴衣で、私が思 |写真 5 左側の方が着 最近新たに採用 重さもその分 の大 13



写真 4 RNLI艇庫

が多く備えられてい 者を助けるための ツ る救 ĺ ル

者に外傷や何らか 法のカードなども入っ いました。これは要救助 衣でした。 他にも例えば救命方 装備は一 般 ライトや 的 0)症状 です

ような救命方法を取るべ が見られる場合に、 このカードを見て

思いました。また他にも、 を相手にした場合でも、 ひと目で判断できるものです。 った正しい対応をするために大変役立つものであると 冷静に、 カラビナやロープなど普通 実際に現場で要救助 かつ症状の程度に

あ 者

とを実感しました。

全を守るという責任感は通ずるものがあると感じまし きせ は現場に出て実際に人命救助等に んが、 R N L I を訪問 て、 携わ 海と 0 11 た経験 う場で安 は

っていました。

命胴衣には無

救助に特化した機能が多く備

4 M Ö 国 [際海事機関) への訪

関であるIMOは、 本部を訪問させていただきました。 研修最終日には、 全世界の海事に関わる事項を取 ロンドンに所在しているIM 国際 連合 0 専門 Ο 機 0)

決める組織 です。

RNLI救助隊の方々と

物流の8%を船が占めているという事実も知り、 を保有している国は加盟しているそうです。 国際貿易の場として非常に大きな役割を担ってい 海に面している国に限り加盟していると考えて IMOには現在172ヶ国 その多さに驚きました。 海に面していなくても船 **[が加盟しています。** 世界では

写真5

ための 慣行を作るために、 と思いました。 という言葉は、 〇の機関が主体として決定していくのではなく、 (代表)のそれぞれが ´IMO゛という存在である。」 説明していただいた中で「IMOは加盟国 機関である。」とおっしゃっていました。 この機関の役割を的確に表現している あくまでも協力(手助け)をする 『が規則 I M P

「言語面で消極的にならざるを得ず、 連公用語は英語、 アラビア語、 中 玉 フランス語、 語の6つです。 ロシア語、 言語に 知識があって ついて スペ イ

て発言していくべきだ。」 英語をもっと自在に使っ かせない 、面が ?ある。

印象的でした。 とおっしゃっていたの

いく社会の中で、英語と ました。国際的になって いうツールは当たり前 て肌で感じることができ 私はIMOを訪 英語の重要性を改め 問 0 1

語を勉強して実際に使い、慣れて、 も)、英語を生かせるようにしたいと強く思いました。 あるときには ように必要とされるものであると思います。 (例えば身近なアジア諸国と関わる際に 国際的な関わりが もっと英



写真6

ンティを通じて、お互いの文化を交流することができ

ました。

この海外研修では、

普段訪れることのできな

11 海

IMOにて会議室の議長席

した。

い英語でありながらも会話をすることが楽しく感じま

街中にも日本食が見られるほど日本の文化が広

茶道披露やイギリス伝統のアフターヌー

また、ホームステイも貴重な経験となりました。

まっており、

な経験となったと思い

、ます。

ための機会としていきたいと思います。 来に生かせるものとし、より一層英語力を向上させる ける経験となりました。この海外研修で得た経験を将 に向かって働く人と交流することは、とても刺激を受 容は異なっても「海上の安全を守る」という同じ目的 機関を訪問する貴重な機会をいただきました。業務内

リーの皆様、 海上保安庁の皆様、 から御礼申し上げます。 日本財団」(笹川記念海上保安教育援助基金) 最後になりましたが、このような機会を賜りました その他お世話になったすべての方々に心 現地機関の皆様及びホストファミ 本当にありがとうございまし の皆様、

5 最後に

取りする機会を頂きました。 今後英文でやり取りをする際や業務にも生かせる貴重 無事に訪問の予定を立てることができました。 初めてでしたが何通もやり取りを重ねるうちに 今回の研修では事前に、訪問先の方とメールでやり 英文メールを打つ これは 経験は に慣れ、

〜シンガポール〜 情報システム課程第26期

蓮池 歩実

1 初めに

修を希望した理由は、 な方々とコミュニケーションをとることにより更に の方法の共通点や相違点を理解する事と、 ガポールに行かせていただきました。 ら平成29年8月9日の7日間、 私は夏季特別日課を利用して、 な英語を習得したいと思ったからです。 日本とシンガポール 海外研修生としてシン 平成29年8月3日か 私がこの 現地 の情報共有 海外研 の様 実 Þ

2 アジア海賊対策地域協力協定(ReCAAP)

が作られました。 られました。 地域 リカ)にも及び、 けるため当時の小泉元総理大臣主導の下この協定が作 マラッカ海峡にて多発していた海賊行為に歯止めをか 海賊行為及び船舶に対する武装強盗との戦いに関する アジア海賊対策地域協力協定とは、アジアにおける 、協定のことであり、 同所に情報共有の拠点となるセンター 締約国は現在20ヶ国 今回こちらのISCを訪問させてい シンガポ 1990年代、 ールは設立当初から締約国 (最新加 アジアの主に 入国 Î S C は ンアメ

なお、

0

監察など話を伺 海賊対策、

ただき、沿岸における

行も時代の流れで少し が中心であったが、 案発生当初は武装強盗 為は、 上で行われており、 ほとんどが公海

るサービスを励行しているそうです。また、最近では シンガポー 功を奏したとのことでした。現在の海賊対策としては、 の誘拐事件が最も多いそうです。ReCAAPはこれら ずつ変わっていき、 デントアラート」と言って値域の危険性の情報提供す いることが分かりました。他の沿岸国との情報共有が グボートやオイルを狙った犯行から、 (CAT1~CAT4)に分けて統計をとっています。 危険度の低い犯罪)であり、 犯行を被害額や危険度によって4つのカテゴリー ここ10年間の海 シンガポール国内の犯罪のほとんどがCAT4 被害や動向 ルの海域のパトロールを強化し、「インシ 賊 行 年々被害額も減少して 現在では乗組 写真1 ISC前に 員

て事務局長の方との記 念撮影

しているそうです。 モバイルアプリなどで直接通報できるシステムも導入

協定のモデルとして活動を広めていきたいとのことで協定のモデルとして活動を広めていきたいとのことで、地域ティーを高め、全体の能力を上げていくことで、地域そして将来は、情報共有の中心部となり、キャパシーである。

3 シンガポール海事港湾庁 (MPA)

場所の指定などを行 ル ンターのような働きをしています。 業務を担当する、日本でいう海上保安部と海上交通セ ら船舶の入出港状況の把握、 日本の船も含め毎日たくさんの船が来国します。 ガポールはハブ港としての役割を果たしているため、 の発展・促進のため、 シンガポール海事港湾庁とは、港湾都市シンガポー い、港内の安全確保を図るため 活動している組織です。 危険物荷役の許可、 それ シン 停泊 0)

つの

を行っているそうです。で、より厳格なチェックで、より厳格なチェックの管制官が1つの区域を

が、何を積載しているか してどのような種類の船 いるとででいるがを利用

ていることが分かりましによって画面上に現れるが、何を積載しているかが、何を積載しているか

貨物船やタンカー船などが多いにもかかわらず、海岸シンガポールの港は「船の駐車場」と呼ばれるほどーボートも細かく色分けされていました。また、大型船だけでなく小型のヨットやプレジャてぃることが欠かりまし



写真 2 POCC-Vistaの管制室の様子

ステム)が、シンガポールでは、 だけでなく積み荷などの情報を常時受信し表示するシ る A I S 日本の船でも一 (船舶) の位置情報や進路 部 の船 では搭載が義務付 ヨットやプレジャー 船速等の けら 航海情報 n 7 41

に分けて交代で管制を行っていることがわかりまし

シンガポールの沿岸を9つの区間に分けて、一人

ることができました。

MPAでは、朝と昼と夜の3回

MPAにてお話を伺ったのち、POCC-Vistaを見学す

建物にわかれて管制を行っており、今回私たちは、P A では、POCC-VistaとPOCC-Changiという2

れていました。

のため、それを防ぐための工夫が国家的にも多くなさ

への侵入が容易なため海上犯罪が非常に多いです。そ

とが分かりました。 船かどうかを見極めていることが分かりました。 決められています。このようにして入港しても安全な ボートも含む全ての船に搭載が義務付けられ ンにて船の情報が映し出されない 海上犯罪の手口は年々巧妙になっています。そのた 船はシンガポールの港に入港できないように そのため MPAの管制スクリー (船の情報を取得で ているこ

港を新しく建設予定で、 さらに高度な新しい技術を考えていきたいとのことで く予定とのことでした。 めAISやレーダーだけでなくWi-Fiなどを利用した、 した。また、2021年にはTunas Portと呼ばれる より多くの船を受け入れてい

POCG (シンガポ ール海事警察

す。 ておりました。救難やパトロール用の船は日本の巡視 にものぼるとのことでした。また、施設内には、それ 麻薬等が船に隠されていないかなどの捜査を行った うな役割を担っております。 シンガポール海事警察とは、 ための乗組員を育成するための訓練施設も備わ 当初26隻のみであった船が現在では100隻以上 テロ対策を行ったり、その仕事は多岐にわたりま 1866年に設立され 日本の海上保安庁のよ

> りました。 力を出せることが分か ŋ 応は基本的に船 プターはなく、 た大きさに作られ 船より機動性を優先 45ノット以 またヘリコ 救難対 上の速 0 みで てお

律や われ、 訓練は約8か月間 2か月で銃 最初6か月で法 般常識 を 0 取り 習得 行 行うそうです。

扱い

警備船WHITETI 乗っており、 ルにも及ぶ大きなプー 練のため水深15メート 施設内には、水安法訓 訓練を行うそうです。 のち2週間で実践的な ルもありました。 船に12人の乗組員が や通信業務 写真 六 4 の その 1



警備船内の操舵室



写真3 POCGの警備船 WHITETIP SHARK (PH型)

子版のものがあり、 ないとのことでした。 リコプターが乗せられるかどうかなどの細かい規定は 表しているもので、 るそうです。ちなみに、 です。ここでは女性は主に事務系の仕事を担当 他の S H 船には1~2名ほど乗っている船もあるそう Α RK号には女性乗組員はいませんでした 日本の巡視船のように大きさや 用途によって使い分けているそう 船内の海図には紙製のものと電 PH型のPHとは船の型式を してい

した。

5 ホームスティ

ンガ きな一軒家に親戚も 住まいの方が多いシ リーは、 なったホストファミ 合わせて10人で暮ら 私が今回お世話に かか ており、 ポールの な家庭でし マンショ 中、 大変に 大

キリスト教を信仰



写真5 -宅での夕食の 様子

ってもらい、そこで様々な人と交流することが出 な体験が出来ました。また日曜日には教会に連れて行 していらっしゃる家庭で、食事前のお祈りなど、

ても美味しいと言ってもらえることが出来て大変嬉 とが出来ました。用具やお菓子などを英語で表現する かったです。 のは難しかったですが、 シンガポ ールを出国する前日に、 甘いお菓子がお茶と合ってと 茶道を披露するこ

まとめ

6

図 やまれました。 来なかったと感じた場面が多々あったため、 等を事前に考えてきても、それを英語でうまく表現出 明するのは大変難しかったです。施設についての いて説明しましたが、 安庁の英訳パンフレットを利用して、 体験が数多くできました。ホームステイの際、 たです。 「が相手に伝わり、 今回の海外研修で学んだことを少しでも現場で生か 今回シンガポールで、学業面、 反対に、 疑問が解消した時はとても嬉 細かい仕事内容などを英語で説 自分が聞きたかった質問 生活面ともに貴重な 海上保安庁につ 非常に悔 海上保 質問 . の意

海上保安教育援助基金に感謝申し上げます。 最後に、今回の研修に行かせていただいた笹川記念せるようにこれからの学校生活を励んでいきます。

は、大阪湾海上交通センターでの校外実習を行いましは、大阪湾海上交通センターでの校外実習を行いまし8月28日(月)、29日(火)、情報システム課程25期生

いました。 分かれ整備課、情報課及び運用管制課の各課実習を行挨拶をいただいたあと、業務概要説明に続き、3班にまずは、五十嵐耕大阪湾海上交通センター所長のご

管制業務の難しさを体験しました。 で使用するシミュ の見学を行い は管制業務の説明と船舶がふくそうする明石海峡航路 航行するため AISの機器の説明を受け、 整備課では施設やまもなく固体化となるレ ました。 の情報提供について学び、 レリ また、 ターによる実習も行わ 運用管制官が実際 情報課では船舶が安全に 運 用管制 Ì -ダーや 訓練 課 運用 で

管制課程が設置されるなど、海上交通センターを取り東京湾の管制の一元化をはじめ、来年度には当校に

ものと強く感じています。 ものと強く感じています。 をであり、今回の実習に参加した学生も、業務を体験 をであり、今回の実習に参加した学生も、業務を体験 をであり、今回の実習に参加した学生も、業務を体験 を通センターの重要性が年々高まってきているからこ を通せとでこれを深く認識し、ひいては当庁が推進す な航行安全の確保がとても重要であると学んでくれた を通せとのでは当時であると学んでくれた

最後に、業務実習に参加した学生のレポートをご紹

介します。

~情報システム課程第25期生のレポートより~

1 技術のプロだと実感した。 と思う場面が随所に見られた。 で所長が述べられた いる数多くの機器、 人数で大阪湾海上交通センター ても印象的で、各課業務説明の際にその言葉どおりだ 上保安官のレベルの高さを思い知らされた。 ている様子を目で見ることができ、現場で活躍する海 ダー 今回の実習では、 等の機器だけに頼らず、実際に目視で確認する 設備を保守管理しており、 現場職員が実際に管制業務を行 「プロである。」という言葉がと 情報課では、 0) 整備課においては、 システムを構築して 漁船情報をレ 所長挨拶 まさに

感した。同時に、 等、 が重要なことだと、今回の実習において肌で 大阪湾海上交通センターは各課が最大限の能 に英語で交信されている姿に心を打たれた。 報のやり取りを行っており、 運用管制課では、 技術を発揮しなければ成り立たないと実 大切なことは現場の人の目であると感じ どの現場でもチームプレー 頻繁に航行船舶との情 当たり前のよう

活躍を夢見て、 情報システム課程学生は、 第25期生は残り半年、 日夜勉強 ・訓練に励んでい 第26期生は1年半 明日 の現地で ま 0

感じ取ることができた。(了)

すので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願 よう、教官室として彼らへの教育に力を注いでいきま の修業期間となります。 彼ら自身及び配属先の部署が円滑に業務遂行できる

平成29年10月1日 航行援助教官室 いします。



情報システム課程25期生の集合写真 (大阪湾海上交通センター)



I 明 治 の灯 台の話(番外 調 I 報

台 研 究 生

告

工 局 1 事が A ズ が 進 0 あ 灯 広 行 0 た横 中 大 な 0 横 駐 浜 浜 車 市 新 場 中

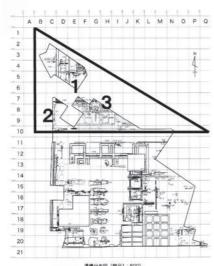
設地に三 6 0 って燈台宮 平 車 T 成7年7月27 線 目 0 0 幹線 一分割されて 地 寮 は 道路 現 後 在 の燈台 کے 日 夕 (11 ます。 28年3 新 月 31 市 庁舎 \mathbf{H} 0 間 0 建 設 13 市 区 同 建 あ 庁 北 染

舎建 片側 仲 通 か

> 氏 横 治 0 じます。 つから 浜 ていただきましたので、 航 4 地 市 5 路 0 発掘 ふるさと歴史 10 埋 蔵 年 識 時 管 文化 頃 0) 0) 理 写真や資料とともに、 遺 所 財 構 時 試 財 が代 掘 団 出 か 調 土 ら 查 埋蔵文化セン この場を借りてご報告 が しました。 行 燈台寮と わ れ 調 呼 調 夕 関 査内 1 査 東 ば を 0) n 大 容 鹿 震 担 7 を説 島 当 災 保 た明 以前 13 た 明 宏

真 発掘 Ġ に分割さ Ê き状 には 調 査 工事 され 況も見ら n た 更に た燈 0 現 場 れ 台 極 事 寮 たため、 8 務 7 跡 所 わ 地 ず が建てら は ごく限ら か な範 前 記 囲 n 0 とお れ で た区 ま L た土 た ŋ 域 壌 分 0 跡 Z 汚 地 0

0



燈台局跡地発掘調査時の航空

(埋蔵文化財センター提供)

新市庁舎建設地

四角が燈台局全跡地、台形が

写真-1

写真

試掘調査遺構分布図 図-1

3 0 調 0) 査区域は 査となってい Ź 図 ました。

すると、 とおり発掘されました。 ギリス積のレンガ構造物の遺構が、 験所があるエリアです。 に掲載の航路標識管理所構内配置図 いきます。 正門を過ぎてすぐの右に倉庫、 画に大別されます。 場所は、 日本燈台史 1の試掘調査遺構分布図のとお その倉庫の基礎と思われるイ 先ずは1区 $\stackrel{\frown}{4}$ 写真-図 左に仮光力試 画 | | |上 2 目から見て 497頁) と照合

明治期から大正12年の関東大震災まで存在したレン 大きな倉庫であったことが分かります。 〜大正の写真―2 下 を見ると、 この倉庫は ガ

道は、

図

3 | 3 |

にも見られ、

ブラントンの帰国

ロ報告: 実測

図

軌道とされた2本の線が記されています。

明治7~11年測量の内務省地理局作製の

配置

一図を見ると、

この倉庫には北側

0) 突堤 この から

運

「APAN LIGHTSにも次のとおり見られます。

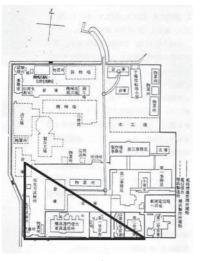


図-2 明治30年ごろの構内図 (三角区域が新市庁舎建設地)





- 2 発掘されたレンガ壁 当時のレンガ倉庫

にできる。変堤には五トンの揚力のあるクレーンが設 海に面した石の突堤が築いてあり、 守に要求されるすべての業務を行っている。敷地には の土地に建ててあって、灯台や灯船や浮標の建設、保 は工作場、倉庫等が広さ四エーカー(約一六〇アール) 灯台業務を主管している役所は横浜にある。 小さな舟は横付け そこに

)運搬軌

3階建ての一

番大きく目立った倉庫でした。

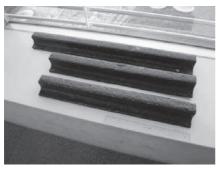
突堤とこ

当

時

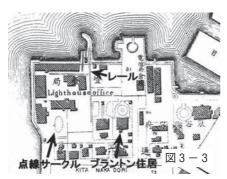
の写真を見ると、

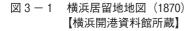
この倉庫は屋根裏部屋を含め



写真一3 燈台寮の軌道レール (横浜海上保安部交通次長室保管)

写 n きます。写真は、 敷設されているこ ンらお雇い外国人 突堤から写され 住居が写された る前の、 め立てて拡張さ レールが確認で 真 さらにブラン その端には、 4を見る 最初期 ŀ





横浜築港設計図(1874) 図 3 - 2【早稲田大学図書館所蔵】

内務省横浜実測図(1878) 図 3 - 3 【国会図書館所蔵】



灯台に関する様々なものが行き来していたのです。 の大きな倉庫の間を、長く延びたレールの軌道を伝い、

実はこの軌道のレールも、

第三管区海上保安本部が

現在

この突堤付近から掘り出されています。その一 |の横浜第二合同庁舎に移転する平成6年3月以前

部

横浜海上保安部交通次長室で大切に保管され

ています。 が現在、



ブラントンの住居(左) ル(右) (1870)(横浜開港資料館所蔵)

が

7

られます。 再成され、 そ 0 都度レ 1 ル も延 伸 していたものと考え 形 状を保ち何度も

先端を少し曲げた

ような突堤は

写真 燈台寮時代にはまだ建てられ 点線の 1 で描かれたサ 図 3 | 区画目からは、 -5のような石がサー 表示は、 -3を見ると、 当時の写真を見て リークル ブラントンらお雇い外国人の住居と レ ン 状 ガ 燈台寮時代に同エリア クル 倉 0) もの てい 庫 . く と、 状 0) 遺構 が確認できます。 ないことが分 に敷かれ 0) シ 下 が倉 たも か んには、 かり 庫 0 さら は が現 ź

拡張していたこと 埋め立てられ年々 分かります。 燈台寮が拡張 11 呼ば く度に、 歴 Ō くと、 1 年 です。 3 Ó n 海側が 図 7 を見 象 燈 11 た 0 図 ると、

7

頃

0

の記録が、 クル られます。 明治7年3月18日、 の敷石を通り過ぎ、 太政 類典第二 燈台寮正門 編第五十五巻に次のとおり見 燈台寮構· 内 を抜けて、 向

か 9

た行幸啓

サー

3 時 時 皇后宮御出門 三月十八日) ヨン汽車乗御 室頭 先驅燈声(のかな) 郷馬車ニテ 時二十分 御馬上 本日 横濱ステーシ 新橋ステ 着御 (明治七年 コテ 経済 午後 聖上 聖上



サークル状の敷石 写真-5 (埋蔵文化財センター提供)

えられないでしょうか。 門を入ったところに配置され えられた庭ら 考えられ 掘されたサークル 彼ら る建物 0) しき敷え 住 居 0 状 前 0 の敷 地が 前 面にも記されています。 面 確認 石は、 には、 てい できます。 地図にも記された、 用 た花壇や車廻りと考 W で覆われ これ 樹木が植 5 写真を見 から発

引及上本寮奏任官併二御傭外国人拝謁畢テ、 **テ奉迎** 察内二於テ暫時御休憩 各国公使 外 テ奉迎 外国人首員卜共二御先導 后宮御同覧 臨 御 同察奏任官以下併二御傭外国人一同察門外二 諸器械装置ノ場所天覧 、 燈臺頭 外務卿誘

陛下を迎えるためのひときわ美し たのではないでしょうか。 このとき敷石のサークル の中には、 11 草花が植えられ 明治天皇皇后 両

が現れました。この配管には、 配管が接続され、 さらにこの下には、 当時の大岡川岸の石垣まで続 写真―6のレン 写真 | 7 の が積 とお みの埋設 り陶製 <u>-</u>

考えられます。

0)



馬蹄形のレンガ管 写真一6 (埋蔵文化財センター提供)



写真-7 陶製の埋設管 (埋蔵文化財センター 提供)

いたことから、 大岡 川に流されていた下水管の遺構

島に提出します。 本の近代化に多くの足跡を残しています。 横浜開港 月ころ居留地 9 月 23 日) ラントンは、 資料館紀要第三号「横浜の初期下水道」によ に横浜居留地の下水・ ブラントンは灯台技師であり土木技師としても、 着任3か月後 1 8 5 9 から同 の下水 府判事寺島宗則から居留地整備 この計画書に基づき明治 地 0) の1868年11月7日 (安政6) 道路整備があります。 道路整備計画を立案、 測量に着手 年 以来遅れていた横 翌 1 そのひとつ 8 4年から、 (明治 れば、 6 府判事寺 の依頼を 横浜開港 9年3 元年 \mathbb{H}

写真-8 陶製の埋設管 (埋蔵文化財センター提供)

れ 浜 きました。 流 管に代わり、 \Box の各所には掘り 0 卵形の 居留地 . の 増加も見ら 13 は陶

め立 浜関 台寮拡張前のものであることは明らかです。果たして、 陶管が採用されています。 ブラントンの居留地整備工事に使われた陶管なのでし てられた古い石垣までの設置であることから、 時の下水施設の配管には、 内居留地 の本格的な整備工 今回見つかった陶管は、 愛知の常滑で焼かれた 事が開始され ました。 埋



写真-9 レンガ造卵形下水管 石造馬蹄形暗きょ (横浜中部水再牛センター)

管の

地層より新しい年代に敷設されていることです。

雨水など少量を排水する際は、

この小さな陶管でも

分機能します

ブラントン帰

存展示されています。

国後は、居留地

0

0

卵形ではなく馬蹄形でした。

公益社団法人横浜歴史

しかし、今回見つかったレンガ積

かの

埋設管は、

態で見つかってい

、ます。 の第2区

興味深い

のは、

第1区

画の

陶

この陶管は、

次

一画でも写真

-8のような状

出された当時の卵形下水管が、 近代文化遺産として保

管が敷設されてい 水効果のある大 現在横 レンガ より 部が見つかりました。この区域の変遷については、 IJ 所と官舎が建ち並び、 前 資産調査会の堀勇良理事に写真を見ていただいたとこ ろ、当時の横浜での馬締形レンガ管の設置記録はなく、 アです。 最後は第3区画、 例のない発見であったことが判明しました。

今回、

これらの建物や付属施設の基礎

0) 記

明治期には横浜港門燈台吏員退息 後に伝習生宿舎とされていたエ





真-10 伝習生宿舎(官舎)跡 (埋蔵文化財センター 提供)

の本庁舎です。この建物が前記

のブラントンの住居

航路標識管理所

記事にある官舎の近くの役所とは、

の記事の中では、官舎が次のとおり紹介されています。に見られるだけで、燈光大正9年3月号の「水堤より」録がほとんど残されていません。燈光の記事に断片的

官舎は従前の通りに有之、改造論の盛んなる折柄尠なからず共鳴いたし居り候へども、追ひ出さるるが最なからず共鳴いたし居り候へども、追ひ出さるるが最なからず共鳴いたし居り候へども、追ひ出さるるが最なからず共鳴いたし居り候へども、追ひ出さるるが最なからず共鳴いをしまった。
「辺幅を飾る必要もなく、何れも粗服ボロ靴、常に上び歩いて傘の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けび歩いて傘の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けが歩いて傘の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けが歩いて傘の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けが歩いて金の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けが歩いて金の能率を遺憾なく発揮させぬといふ心掛けがある。

舎屋の全貌は見られなかったわけで、お膝許の市民で建てられていたので、前面の官舎や倉庫に遮られて、

あの亭々たるヒマラヤ杉や樟樹の植込みを前に

その庁舎は、表門の往来方面からすると、

後向きに

庁舎は木造瓦屋根の二階建てであって、第一年報にもて、大正十二年の関東大震災で倒壊焼失したが、その次のとおり紹介されています。 燈台局旧庁舎は、現在の三管庁舎と同じ位置にあっ焼台局旧庁舎は、現在の三管庁舎と同じ位置にあった。この本庁舎や今回見つかった倉庫と官舎についした。この本庁舎や今回見つかった倉庫と官舎につい

第4月11月年に、別名の三電戸舎と同し信置にある。 で、大正十二年の関東大震災で倒壊焼失したが、その で、大正十二年の関東大震災で倒壊焼失したが、その を対明台役所又は灯明台局と称す、是を置局の初め とす、現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり とす、現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり とす、現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり とす。現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり とす、現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり とす。現今の航路標識管理所は乃ち此の建物なり こで、まるから、地震で壊れなくとも既に命脈は尽きていた とあるから、地震で壊れなくとも既に命脈は尽きていた に、吉國所長以下数人の殉職者を出したことは今想っ でも気の毒なことをしたものである。 試験灯台 レンガ倉庫 本庁舎 (元ブラントン住居) 伝習生宿舎 本町小学校 燈台局正門

写真-11 大正12年横浜新報屋上から撮影の航路標 識管理所全景

は

突堤の ブ ラン

あ

る海

側

目にしたも

0

は少

昭

和

らの様子は

ではない

掲載

堂々たる正面玄関を

した広

ポ

1

チ

0

銅

銭を落とし

(横浜開港資料館所蔵)

ため、

正

門とは相

つ

7

11 反 向け

建てられ

7

11

燈台局 0 存 在ではなかったことが、 前 0 横浜新報屋上から写された写真 大正 12年関東大震災 11 か

物でしたが、

後年は

燈台寮を象徴する建

ました。 する向きとな

設置当初は

前に 目立 らも容易に確認できます。 周囲 0) 建物に隠され

声

、が聞こえてきそうな、

この

ツボの底には、

なんと彼

ーにて保管されています。

そこに居た伝習生や

職

員 ンタ

0

また、 の屎尿ツ

今回

[発掘された官舎跡からは、

常滑焼

0

1

ボ

が

見 0 かり、

現在横浜埋

蔵文化財

セ

らが落した当時の銅銭が固着して残されていました。

た 居 次 習生頃の思出 0 回想の記 回想の記事「傅戦の鈴木幸治氏

トン

0)

住

ます。 のとおり見ら

知を受けて) 伝習生合 さて 格 通

十月十五日は其入所の日、 途々どんな連中が採用に な

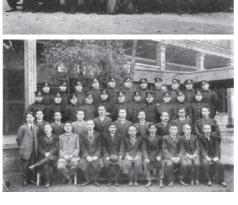
ととなった。 と思った。今のやうに宣誓式も何もなく、 其のがっちりした体に、縞か何かの仕立らしい背廣を 受験の日に見覚への顔も三四来てゐた、 五號室まで、 ンに見えたが、同じ服装なので直ぐ此人も採られたな しっくり着こなして、 つ 室を夫々割當てられて、いよいよ傅習生どでで表々割當てられて、いよいよ傅習生どいて簡単に草間所長に引合はされ、黌舎 てるか抔思ひながら、時間前に指定の場所へ行くと、 外に食堂が 黌舎は港門燈台退息所の二階 受験者中ハイカラのナンバ 一間あった。 よいよ傅習生活に入るこ 同期生として入 中に 號室から (寄宿舎) もG君は 同教官に 1 ワ



写真-12 発掘された屎尿ツボ (横浜埋蔵文化財センター)

ンにあるが、其等が現に勤め残ってゐる同期生に差合あるやうに、今尚記憶に残る面白可笑しいことフンダ前後五ヶ月間の傅習生々活中には、何時の時代にも関係で特別採用になった眉目清秀の青年であった。の米君は一緒に受験したのではなく、何でも所長所したのは十三名で、暫くして久米榮君が這入って来

ず、書くこと一切を遠慮するが、賢明で、唯だ我が愛が無いでもなく、何処からどんな抗議が来ぬとも限らンにあるが、其等が現に勤め残ってゐる同期生に差合



習生卒業写真(大正6~9年)写真―13 レンガ倉庫と旧ブラントン住居が写る燈台伝

ったが一番寂しかった。室で、僕の一號室は久米君を加へてから幾分明るくな金華で休職になった。常賑盛だったのが二號室と五號言一行には、皆がよく笑はせられたものである。好漢、すべきユーモアリスト上野正哉君の常識離れした其一

中略

やうになって、僕等は、聊、得意だった。 ・酒願童子の水堤船頭や守衛達も若干の敬意を見せる 対するそれまでの教官の待遇方が豹変し、多田と云っ 北両水堤燈台在勤の辞令を貰った。任官すると僕等に 北両水堤燈台在勤の辞令を貰った。任官すると僕等に 三十五年二月二十七日任官して、取敢へず全部横濱東 に、明治)

ら、思ふ存分泣笑ひでもして見たい心地がする。出したのであったが……。噫!當年の紅顔今何処へやに接した。而して怡々として旅装を調へ、都の花に得って思いも寄らず、室戸埼(現室戸岬)燈台在勤の辞ぼつりぼつり巣立って行った。やがて僕にもお鉢が廻ばつりぼつり巣立って行った。やがて僕にもお鉢が廻ばした人やもあったが、新官服を一着に及んで揚々とは其恋人に見せるため、新官服を一着に及んで揚々とは其恋人に見せるため、新官服を一着に及んで揚々とは其恋人に見せるため、新官服を一着に及んで揚々とは其恋人に見せるため、新官服を一着に及んで揚々と

れています。 は 時 \mathbf{H} -構内 つれて、 (寄宿舎に居住し伝習生活を送っていたことが記 期 本 燈 より 0) 試 史の **歐灯台** 鈴木氏のように思う存分泣き笑いでも 海上保安学校を卒業 少 職 0 員養成の章には、 が差異は 0 ある試験所 ありますが (工場) 伝習期間 愚生も歳を重ね 明 治21年以 で就学 や生 徒 降

基礎 11月現在、 う今は何も残されていません。 が打たれ 上で燈台寮発掘調査報告は終わります。 同 地には厚さ数 紹 介したこれらすべ メートルの ては撤去され、 コン ・クリ 平 成 1 29 1 年 0

てみたい今日この

り頃です。

今 0 1目を通り た以 回 前 燈台寮の L 0 7 同 11 地に強く魅 ました。 記 録を調 かれ、 査して その当時 11 ζ 中 で、 0 燈台 多くの記 寮 が

あ

開港

以降 野氏

も図

4のとおり一

町

ての記事にもあるとおり、

同地は弁天と呼ば は弁天社の社地

れ

宅地として海側

の約半分が埋め立て改修され

その後ブラントン着任後

0))明治

燈

崩 図

台

後の燈台寮が設置されました。

明治4~5年 元年から

以

文久2年

以

降 帯

同

地

は下

-級役

人の

住

で

W

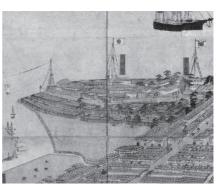
再刻横浜明細全図 慶応4年 図-5 (1868)(横浜開港資料館所蔵)



御開港横浜之全図_万延1年(1860) 図-4 (横浜開港資料館所蔵)



(横浜開港資料館所蔵)



(横浜開港資料館所蔵) 手前が元弁天社地、奥が燈台寮

図

6

れ ₩. は が

社は厳島神社

改称して現

せん。 残されてい という名があ るだけで当時 今は弁天通り た名残りは 弁天社があ っています。 面影は全く

> 社の様子を紹介いたします。 下巻103頁から掲載) 最 後に、 文久2年の横浜見聞誌 に記され た図 (横浜開港 $\dot{4}$ 0)

頃

Ŧi.

一十年史 0

あ

った場所

弁天社

すべて埋め

て見るに、西の方真面に切通、野毛町、 ゆる本社は、 茶店又のれん提灯を見事にかけならべ、松林の間に見 社地一、二鳥居有る所を辨天町一丁目とす 右によりて老婆岩、 大門を行て池にかけ渡したる橋を行き浦石の左右は、 此 の横町は洲干辨才天の大門、 瀧の橋、 新町、 東向にして白木作りなり、 子安邊を見るの景最美なり、 選に眺望せは神奈川、青木町、 一の鳥居、二の鳥居、 宮ケ崎、 社の後に 廻り

<u>6</u>

その

は多くの建物

移転し

図 後

在の

羽衣町

が

り変わ

今日に至

思います。 を見つめながら、 知能) 監視することとなり社会は第四次産業革命AI なとみらいの高層ビル群が立ち並んでいます。 は、 界を行き交っていたような気がします。 よ今年から航路標識もインターネット この 弁天通りの奥には、ランドマークを中心とするみ 数ヶ月間、 の時代がきたと報道されています。 この今をしっかり生きていきたいと 目を閉じて、 燈台寮とこの (クラウド) 目を開くと今 過去と未来 弁天の世 いよい

のていました。

「脱稿後の師走の土曜の午後、意を決して羽衣町の厳脱稿後の師走の土曜の午後、意を決して羽衣町の厳迎は全くなく、広大な敷地見聞誌にある境内からの眺望は全くなく、広大な敷地どルに取り囲まれ、参道は途中で駐車場となり、横浜島神社を訪ねました。鎌倉通り沿いの大鳥居は、横浜島神社を訪ねました。鎌倉通り沿いの大鳥居は、横浜島神社を訪ねました。

者でした。
おでした。
おいらかに頻繁に訪れている常連の参拝とかも彼らの無駄のない動きは、私のような物見の見外なことに気付きました。参拝者が絶えないのです。外なことに気付きました。参拝者が絶えないのです。

されていくことを願ってやみません。 のような**人間の本質的な心の指標**として、未来永劫残っても、こんな風に灯台も航海者たちにとって、神社らも変わらないような気がしました。AIの時代になな時代になっても、人々が神仏へすがる姿は、これかな時代になっても、人々が神仏へすがる姿は、これか



尾道海上保安部主催 『明治期灯台の5重奏

般会員 不 動 まゆう

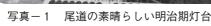
の長太夫礁灯標が思い出されます。 目をつむれば朝焼けに染まる大浜埼灯台や、孤高な姿 この原稿を書きながら、まだドキドキしています。

をさせていただきま 『明治期灯台の5重奏』に参加し、 今回、尾道海上保安部さんが主催された灯台ツアー マニア垂涎の体験

方と交流を深め、

部の方々の業務につ 台に関する海上保安 した。そして地元の ことができたのでご いても理解を深める 灯

報告します!



を含め灯台ファン6名と、観光協会の方やラジオ、 値を共有すること』を目的に企画をしてくださり、 台の点検作業の体験と、 をさせていただきました。尾道海上保安部さんが、『灯 せて夏日となった10月9日と10日に尾道の灯台めぐり テレビなどマスコミの方が集まりました。 観光活用に向けて文化的な価

台ファンが喜ばないわけがありません。 お揃いの灯台Tシャツ、さらに灯台カード!これに灯 軍手、そして灯台に関する資料がまとまったファイル、 を安全に進める為の注意事項、救命胴衣、ヘルメット、 ットをかぶってみたり、 マスプレゼントをもらった子どものようなはじける笑 尾道海上保安部でまず手渡されたのは、灯台めぐり Tシャツを胸に当ててみたり、さっそくヘルメ ワクワクが止められませんで みんなクリス

じだったようです。私は東京からテレビ番組のディレ それは一緒にあつまったマスコミ関係者の方々も同

に集合! 尾道海上保安部

秋の気配を一変さ

地に存在するということにも驚いたそうです。 組を通じて灯台の魅力を多くの方に伝えてほしいとお の内容にくぎ付けです。さらに熱心な灯台ファンが各 って来てくださいました。この方も充実した配布資料 上保安部が企画する灯台めぐり」という点に興味をも 組を制作できないかと考えていらっしゃる方です。「「 クターさんをお連れしました。「灯台」をテー しました。 ぜひ番 マに 海 番

巡視艇に乗船し百貫島灯台へ

締め、 回点検を体験させていただけるのです。 いますが、 た無駄のない動きにポーーーっ♥と目を奪われてしま に乗船しました。 私たちを瀬 本気モードに切り替えました。 今回は灯台めぐりだけでなく、 戸内の灯台へ連れて行ってくれる巡視艇 船上での保安部の方のキビキビとし 気持ちを引き 参加者も巡

寄りコメントをとります。私は、(いいぞいいぞ!そ が飛び出しました。 てっぺんに灯台があるのね 女子の方から のシルエットはキレイな三角形。 最初に目指すのは百貫島灯台です。遠くからみる島 わあ すかさずディレクターさんが駆け オニギリみたい !」と可愛らしいコメント 一緒に同 ! あの オニギリの 行した灯台

> 灯台愛。 する。 す。 して灯台をアピール 目 ールするのだ!)と レ 0 クターさんにアピ 調子で灯台をディ で合図を送り 灯台女子で結束 これぞまさに É

や違った。百貫島だ) 無人島ですが、 オニギリは、

までは道がちゃんと

写真-2 オニギリのような百貫島

を降ろしていたのだと思いました。ただしこの灯台で 筒の内部 に輝き、 ついに姿を現した百貫島灯台は、 灯台の内部に入ると木製の分銅筒がありました。 石造りの重厚さを感じさせる堂々たる姿でし の空間は決して広くありません。 日を浴びて真っ白 小さな分銅

無理のないペースで登りました。 親ほどの年齢のご夫婦もいらした為、 くださいました。参加者には女性も多く、

20分ほどかけて

また私の両

るので保安部の方が先導して私たちを安全に誘導して

続いています。

ただ蜘蛛

の巣や、

危ない倒木などもあ



灯質の確認と玻璃板の拭き掃除 4

ح は 1 のご苦労や守灯精神に畏敬の念を抱きました。 歴代64名の灯台守の方々が従事されたと聞き、 時 間 45分ごとに巻き上げる必要があ 0 たとの そ

ずこの紙のことを「点検野帳」と呼ぶことを知り、 ほど頂いた資料ファイルに綴じてあったのは になった気分で言ってみます!うーんゾクゾクする! 秒針と灯器を見つめました。 質の確認をします。 灯籠ではLB― の後は太陽電池装置の充電等を確認しました。 時の嬉しさが伝わるといいのですが…。 この空欄に数値をい M30型灯器が回転していました。 単閃白光毎10秒に1閃光。 れていくのですが、 「灯質よし!」と灯台守 私はま 「点検野 時計の 新 先 灯

- 5 みんな真剣に点検を体験中

たな専門用語を得られ喜びに打ち震えたのでした。 写真-6 点検野帳に書き込みます!

憧れの長太夫礁灯標へ上陸!

浜埼 次に向か ったのは長太夫礁灯標です。 私は 以 煎

長太夫礁灯標を近くから見てみたい。 「灯台記念館」に展示してある灯籠部分をみて と強く憧

から、

0

れを抱いていました。そんな灯標を眺めるだけでなく、 すること自 上陸できたことは大きな喜びです。だって灯標に上陸 長太夫礁灯標は黄色と黒の塗装がカッコ 上向きの 体が 初め ▲が2つ付いているところもシル ての体験だったのですから W い北方位 エッ

標識。

トとして素敵です。

気持ちも上向き(アゲアゲ)にな

ります!この場所に ひとりでポツンと 僕の北側に可 航

にありがとう。 ですね。いつも本当 送ってくれているの て」とメッセージを ないよ!気を付け

障害物があるから危 域があるよ!南側

ば

時は小柄に感じたの 船で近づいてい



写真-7 憧れの長太夫礁灯標

りました。

所でずーっと海を見守っていてほしいなぁ。 検を終えて、離岸するときは切なくてたまりませんで ですが、上陸して灯塔に抱き着いてみると意外に大き した。またいつか会えるかなぁ…。これからもこの場 になってしまったようです。そのためLED灯器の点 頼もしさに胸がときめきました。ますます好き

小佐木島灯台は少年のようにキラキラしてた!

たのは小佐木島灯台です。港には背の高い照射灯が立 長太夫礁灯標に後ろ髪をひかれながら、 次に向かっ

> た。アットホームな島なんですね。 登録していらっしゃるのは10名に満たないと聞きまし は照射灯と灯台がある魅力的な島!でもこの島で住民 っていました。小さい島ですが、灯台ファンにとって 将来移住したくな

た。嬉しくてしばらく手に握りしめ、 てて香りを楽しみました。 来たねぇ。と島で取れたカボスをひとつくださいまし ということをお話させていただいたら、 し驚かれたようです。ですが、灯台めぐりをしている 港にゾロゾロと降り立つ私たちを見て、島の方は少 時折皮に爪をた わざわざよく

小佐木島灯台はぐるりとドーナツのような塀に囲ま



小佐木島灯台に灯台ハグ

れて立っていました。 ールプールのなかで嬉しそうに水浴びをする少年みた い人がいないようにという優しさも感じました。 LED灯器は暗弧が付けられ、まぶしくて眠れな 瑞々しく生き生きした表情の灯台だと感じまし 小柄で可愛らしい。まるでビニ

どこに泊まったでしょう!

今夜はどこに泊まるのでしょうか! とうございました!)今度は車に乗り込みます。 道海上保安部に戻り船を降りると、 3基の灯台をめぐり、 日も低くなってきました。 (船の皆様ありが さて、 尾

方の寛大なお気持ちによるものです。 なんと!大浜埼の旧船舶通航潮流信号所に泊まったの キしていました。 です!これは海上保安部の 実はこの計画を聞いた時からずっとワクワクドキド 皆様もきっと驚かれると思います。 方の熱い想いと、 尾道市の

ているかを伝え、また潮流についても伝えていた重要 船が増えたことに対し、 明治43年に開設された信号所。三原瀬戸を航行する どちらの方角から船が向か 0

生の兄弟が灯台守であるお父さんに成長を計ってもら

想像が掻き立てられます。

少しずつ

っていたのかな。

こで勤務されていた年数を考えました。

多くの灯台守の方の記憶を刻み、残している信号所。

高くなっている線は3~4本ほどでなくなります。こ

背丈を印したもののようでした。

ことで後世の人々が想像力を使い、

記述資料では伝えきれないことも、

はほとんど残っていません。そんななかでこの船舶通 日本には灯台守の方々が住んでいらっしゃっ た官舎

> あり、 もあります。 島県の重要文化財で 土木遺産であり、 0 航潮流信号所は木造 ものとして唯一で 土木学会選奨

なくてはならないと 人の方々に感謝をし っていることについ こうして実物が残 残してくれた先

感じました。写真や

9 大浜埼の旧船舶通航潮流信号所

に数本、120センチあたりに数本ありました。 がきます。たとえば信号所の柱についた傷。 100センチあたり 深く理解すること 実物が残 子どもの つてい . る

の方々は私たちを守るように土間で寝てくださいまし リの場所に寝袋にくるまれました。そして海上保安部 せないように、ある人は廊下で、 飾られています。こうした貴重な資料を決して破損さ ここは現在も記念館として運用され、 ある人は窓際ギリギ 窓辺に展示物 が

きました。 な安心感で、 古の灯台守と、 信号所での貴重な一 現在の灯台守の方々に守られるよう 夜を過ごすことがで

朝焼けの大浜埼灯台

クダクッ と音を立てながら通りゆく船 釣りをしている人のシルエット、そして ダクダクダ 秒間に目を凝らすと、 大浜埼灯台。等明暗白光 の下の浜辺にいくと、太陽が空をピンク色に染め上げ いびきにホッコリしながら外に出ました。 方もいたのでそーっと寝袋から抜け出し、 翌日は5時前に目を覚ましました。まだ眠っている ました。 因島大橋のシルエット、そこで点灯する 分弧の赤いラインも見えます。 明3秒、暗3秒。明るい3 土間 大浜埼灯台 に響く

美。 これ以上の風景があるかなぁ。 私は今年、 灯台の本を2冊出版させていただいた 私が理想とする風景

> 本の最後のページに どうだい?」という 0 のですが、そのうち 「灯台に恋したら

す。 きな風景だからで 配置しました。 その時は昼間 大好

写真を撮ることがで 今回は夜明けの

大浜埼灯台の写真を

夜明けの大浜埼灯台と因島大橋 写真-10

ぐ近くの信号所に泊まることができたおかげだと思っ きました。それもす 写真だったのです

大浜埼灯台の光

ています。

たからです!!! ているハロゲン電球は私が交換作業をさせていただい んでいます。それはなぜか。 尾道から帰ってきてから、 現在、 いま大浜埼灯台で点灯し 私は毎晩ほくそ笑

球。 私がこわごわと軍手越しに持った小さなH‐2電 電球の部分に触れないようにドキドキしながら差



大浜埼灯台の点灯



写真 -12大浜埼灯台の分弧つきレンズ

ら半年ほどは私の差し込んだ電球が灯っているとのこ シーで大浜埼灯台とおしゃべりできそうです。これか 灯台と常に心が通っている感じ。離れていてもテレパ 意外と指に力をこめる必要があることも知りました。 し込みました。グッと奥まで押さなくてはならなくて、 その電球が毎夜大浜埼灯台で灯っているかと思う 東京に戻って自分の家のベッドの中で思い出して 毎晩のようにニヤニヤしてしまうのです。 大浜埼

甘酸っぱい恋の味?高根島灯台

私の人生の中で貴重な半年間となりますー

最後に訪れた灯台は高根島灯台でした。灯台につく

たら、 号所がこの場所にあって…と写真や図面を使って説 に遊んでいたとのこと。なんと今でも連絡を取る仲で、 いただきました。 同窓会など会う機会もあるそうです。 この方から以前はあの場所に官舎があって、 ドングリを拾ったり、 海で泳いだりいつも一緒

潮流

んと同級生でとても仲が良かったとの事。

お話をきい

くださいました。そのうちのお一人は灯台守のお子さ

地元の方々が灯台の古い写真や資料を持ってきて

見をするんですね。 表情に見えました。この島の方々は灯台の周りでお花 に囲まれて嬉しそうな、ちょっぴりくすぐったそうな うです。確かに灯台の周りには立派な桜の木が育 いました。春に撮られた写真をみると、灯台は桜の花 また灯台に人々が集えるよう、 羨ましいかぎりです。 桜の植樹もされたそ つて

香りを同時に感じるようになりました。 やわらかな桜の色と、 いさわやかな味でした。私は高根島灯台を思い出す時、 に生口島・高根島のレモンで作られていて、甘酸っぱ 幹線の中で飲んだ『瀬戸田レモンチューハイ』はまさ またこの島はレモンが有名でもあります。 キュンとするような甘酸っぱい 帰 りの新

灯台めぐり終了とサプライズ!

とはあまり意識

た!今回、灯台点検を体験したことを証明する『認定 わりかなと思っていると、サプライズが待っていまし 解散するというスケジュールでした。ご挨拶をして終 5基の明治期灯台めぐりの行程を終え、保安部にて を授与してくださるというのです。

式のときのように緊張と誇らしい気持ちでいっぱいで 長さんから一人ひとり認定書をいただきました。卒業 認定式として名前を読み上げられ、尾道海上保安部

今回は、

灯台の点検内容につ 力も灯台と共に改め わうだけではなく、 台の文化的価値を味 て感じることができ いても知ることがで これまで灯台のこ 観光協会の方も、 尾道の島々の魅 明治期灯

ました。

写真-13 緊張しちゃった認定式

した。 ンがいることを理 のような熱いファ 意義、そして我々 灯台の歴史や存在 ていたし、マスコ た」とおっしゃっ 解してくださいま ミ関係者の方も、 面白さが理解でき ていなかったけ 今回の体験



参加者全員大満足でうれしい笑顔

上げます。 の濃い ました。 灯台の魅力や面白さを多くの方に伝えなきゃ!と感じ お借りして尾道海上保安部の皆様に心からお礼を申し ますます灯台が好きになりました。そしてますます 1泊2日の短い時間とは思えないほど充実した内容 貴重な体験をさせていただきました。この場を

これからもがんばります! 灯台ファン、 灯台女子として、 微力ではありますが

鳥になった気分で 眺めてみませんか 北の燈 霧研

めてみてはいかがでしょうか。ペーパークラフトはス ケール1/100で統一されて作成されております。 〔1センチメートルが1メートルです。 明治期建設点灯した灯台の姿を鳥になった気分で眺

稚内、 穂岬、 函館 真1:2) パークラフト展を石狩市民図書館で開催しました。(写 の姿(ペーパークラフト完成)で再現することができ から平成24年に北海道の明治期建設28基の灯台を当時 葉書、写真などでまとめることができ、これ等の資料 教育委員会、燈光会照会で、明治初期の灯台の姿が絵 北海道150年事業として、西洋式灯台28基のペ これまで道立図書館、道立文書館、道内各関係市町 弁慶岬、 汐首岬、 (別紙1:明治期建設西洋式灯台28基一覧) 津軽海峡に6基(福山、白神岬、 神威岬、 恵山岬)、 日和山、石狩、 日本海側に10基 増毛、鴛泊 (鴎島、 葛登支岬 1

浦河

幌泉、襟裳岬、

釧路埼、厚岸大黒島、落石埼、

宗谷岬)、そして太平洋側に12基

(室蘭大黒島

花咲、 の始まりです。 灯台の点灯はお 羅武威岬、 の本格的な日本人による灯台建設 納沙布岬、 安渡移矢岬) 雇い外国人帰国後 根室弁天島、 です。 同

多様な灯台等の姿を見ることがで の高さが3・6メートルから12 角形が5基、八角形が2基で灯火 造灯台の内訳は四角形が7基、 ほとんどが木造 四等から六等、 のとなっており、そのほか石造 メートルで地盤の高さに応じたも [1基]、灯竿(1基)を含め多種 1基)があります。木造の 10基)、木鉄造 等から三等の大型灯台は鉄造 無等の小型灯台は (14 基) (1基)であり、 です。 灯船



展示会場全景 写真-1

きます。

りこそが今 はありませ 北 海 海 北海道にはまだ本格的 道の を航 行 海 する船 Ė ん。 は 真 0 北 つ 暗闇 海道を作り上げたといっても過言 にとって大切な灯りとなり、 でした。 な港がなく天然の この 灯台28基が 湊で この 北 した。 海 灯 道

内 点灯から150年等メモリアル年を迎える道内各灯台 このうち23基 28 この 基 明治 0) が打台は対 4 年から は 初点灯からメ 現在も稼働 つ明治33 年まで 中なのです。 モリ アル 0 間に建設され 年を迎えます。 別 紙 2 た道 初

北海道150年事業応援企画

待ください。

灯台の姿を鳥になった気分で眺めてみませんか!ご

期たペ

北海道みら

13

事業として、

来年

小

樽市等で同

様

0

1

クラフト展を開催

します。

明治期建設点灯し

石狩灯台点灯125周年記念事業企画

北海道の夜明け ~西洋式灯台28基、ペーパークラフト展~



展示場所:石狩市民図書館研修室

展示期間: 平成29年10月17日(火) PM~21日(土)

主催:北の燈霧(とうぎり)研修生

山本 雅晴 共催:石狩市 石狩灯台点灯125周年記念イベント 2017年10月22日(日)開催 詳しくは石狩市ホームページにて

写真-2 チラシ

明治期建設西洋式灯台28基一覧

	灯台(クラフト)名	初点年月	地面から 灯火まで 高さ(m)	水面から 灯火まで 高さ(m)	灯器種類(レンズ)		
	木造2基(灯船・灯竿)						
1	函館灯船	1871(明治4)年4月	10.9	10.9	無等不動		
	函館灯船	1915(大正4)年7月			廃止		
2	根室弁手島灯竿	1872(明治5)年6月	12.1	22.7	無等不動		
	根室弁天島灯台	1908(明治41)年11月	6.4	17			
	根室弁天島灯台				廃止		
	木造2基						
3	納沙布岬灯標	1872(明治5)年7月			無等不動		
	納沙布岬灯台	1877(明治10)年5月	9.4	22.4	五等不動		
4	日和山灯台	1883(明治16)年10月	7.6	49.1	四等不動		
	鉄造1基	1基					
5	宗谷岬灯台(初代)	1885(明治18)年9月	16.4	40.3	二等回転閃光		
	木鉄造 1 基						
6	葛登支岬灯台	1885(明治18)年12月	8.2	41.5	二等回転閃光 現役稼働中		
	木造12基						
7	鴎島灯台	1889(明治22)年9月	3.9	31.5	無等不動		
8	福山灯台	1889(明治22)年9月	3.9	24.2	無等不動		
9	厚岸灯台	1890(明治23)年11月	5.5	* 3 110.3	五等不動		
10	花咲灯台	1890(明治23)年11月	3.6	26.4	無等不動		
11	弁慶岬灯台	1890(明治23)年12月	4.8	24.5	無等不動		
12	増毛灯台	1890(明治23)年12月	4.8	40.6	無等不動		
13	釧路埼灯台	1891 (明治24)年9月	7.6	43.9	六等回転閃光		
14	室蘭灯台	1891 (明治24) 年11月	4.8	40.6	無等不動		
	室蘭灯台	1974(昭和49)年11月			廃止		
15	浦河灯台	1891 (明治24)年11月	4.8	38.8	無等不動		
16	幌泉灯台	1891 (明治24) 年11月	4.8	21.8	無等不動		
17	石狩灯台	1892(明治25)年1月	* 1 12.1	14.5	無等不動		
18	計羅武威岬灯台	1892(明治25)年5月	* 1 12.1	13.9	五等回転閃光		
	石造 1 基						
19	鴛泊灯台	1892(明治25)年12月	4.5	72.4	六等回転閃光		
	鉄造(7基+2基)						
20	神威岬灯台	1888(明治21)年8月	5.8	75.1	二等回転閃光		
21	白神岬灯台	1888(明治21)年9月	15.2	36.4	二等回転閃光		

1900 (明治33) 年12月 * 1: 木造で一番高い

1889(明治22)年6月

1890 (明治23)年11月

1890(明治23)年10月

1891 (明治24) 年12月

1893(明治26)年11月

1899(明治32)年11月

22

23

24

25

26

27

28

襟裳岬灯台

恵山岬灯台

落石岬灯台

稲穂岬灯台

汐首岬灯台

稚内灯台

安渡移矢岬灯台

*2:鉄造で一番高い

*3:海抜高が一番高い

石狩灯台(2代)	1908(明治41)年1月	12.1	14.8	六等閃光
宗谷岬灯台(2代)	1912(大正1)年10月	16.4	40.3	三等閃光 現役稼働中

8.2

15.2

15.2

15.8

10.3

* 2 18.2

69.9

43.6

50.9

45.5

15.5

66.1

41.8

一等回転閃光

二等回転閃光

二等回転閃光

三等回転閃光

二等回転閃光

三等不動

三等閃光

初点灯から150年等 (110、120、125、130、135、145、150年) の メモリアル年を迎える道内各灯台一覧

		150年	150年みらい事業(五か年計画)					
		プレ	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5年目	
Jer /s An	47 E-17 C- D	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	備考
灯台名	初点灯年月							
函館灯船	1871(明治4)年4月					150		廃止
根室弁手島灯竿	1872(明治5)年6月	145					150	廃止
納沙布岬灯標	1872(明治5)年7月	145					150	
納沙布岬灯台	1877(明治10)年5月	140					145	
日和山灯台	1883(明治16)年10月		135					
葛登支岬灯台	1885(明治18)年12月				135			
宗谷岬灯台(初代)	1885(明治18)年9月				135			
神威岬灯台	1888(明治21)年8月		130					
白神岬灯台	1888(明治21)年9月		130					
襟裳岬灯台	1889 (明治22) 年 6 月			130				
鴎島灯台	1889 (明治22) 年 9 月			130				
福山灯台	1889(明治22)年9月			130				
落石岬灯台	1890(明治23)年10月				130			
厚岸灯台	1890(明治23)年11月				130			
花咲灯台	1890(明治23)年11月				130			
恵山岬灯台	1890(明治23)年11月				130			
弁慶岬灯台	1890(明治23)年12月				130			
増毛灯台	1890(明治23)年12月				130			
釧路埼灯台	1891 (明治24)年9月					130		
室蘭灯台	1891 (明治24)年11月					130		廃止
浦河灯台	1891 (明治24) 年11月					130		
幌泉灯台	1891 (明治24)年11月					130		
稲穂岬灯台	1891 (明治24) 年12月					130		
鴛泊灯台	1892(明治25)年12月	125					130	
石狩灯台	1892(明治25)年1月	125					130	
計羅武威岬灯台	1892(明治25)年5月	125					130	
汐首岬灯台	1893 (明治26) 年11月		125					
安渡移矢岬灯台	1899(明治32)年11月			120				
稚内灯台	1900 (明治33) 年12月				120			
石狩灯台(2代)	1908(明治41)年1月		110					
小樽港	1908(明治41)年1月		110					廃止
根室弁天島灯台	1908(明治41)年11月		110					廃止
宗谷岬灯台(2代)	1912(大正1)年10月	105					110	
函館灯船	1915(大正4)年7月							廃止
小樽港	1920(大正9)年12月							廃止
室蘭灯台	1974(昭和49)年11月							廃止
根室弁天島灯台								廃止
西能取岬灯台	1883(明治16)年6月		135					

路 標 識 気 観 測 (その5

航

普通会員

門 田 雅 康

6 中波標識電波による船舶気象通報の 開始

報用 日から足摺岬において中波標識電波による船舶気象通 位信号所の電波を利用することとし、 実用化試験業務を開始した。 舶気象通報 の拡充を図るため、 中波による無線 昭和 46年9月1 方

報するものである。 した磁気テープを足摺岬の気象観測の結果により選択 この試験は、 機器で編集することにより標識電波に引き続き通 あらかじめ各種の気象通報内容を録音

引き続き気象状況の通報を開始し、 和48年7月25日から足摺岬、 この試験の結果良好な成績が得られたことから、 一岬の分も追. 加 した。 留萌において標識電波に 昭和52年12月には 昭

岬及び からは小樽で積丹岬及び焼尻島のデータを編集 昭 和48年10 焼尻島から通報を開始 月1日からは金華山、 昭和50年6月1日には 昭 和49 年6月 し積丹 1日日

> 音方式に変更した。 尻屋埼 を、 昭 和 55年5月 10 日から襟裳岬及び松前を録

昭和61年2月1日から舳倉島で中波を利用した気象通 6月1日から大王埼. 報を追加した。 昭和 56年6月1日 から野島埼及び犬吠埼、 昭和58年5月 1日から都井岬、 昭 和 57 年

した。 更に伴い 昭和62年5月1日 大王埼、 都井岬、 から中波標識電波の発射時間 足摺岬 *o* 通報時刻を変更 刻 の変

ŋ 岬で経ケ岬 井岬の気象通報に佐多岬の通報を追加 昭和63年5月1日から航路標識整備 船舶気象通報規程を一部改正した。 の気象の状況を新たに開始することとな 工事により、

恵山岬、 で編集し、 て津軽海峡 平成3年 龍 飛埼、 松前、 の船舶気象通報の集中化が行 4月1日 龍飛埼及び尻屋埼から通報する方式 大間埼及び尻屋埼のデータを尻屋埼 からは大間埼 の滞 在 解消 われ、 13 松前、 合 わせ

ータを通報することとした。 尻屋埼からは恵山岬、 に変更し、 松前の みが自局の通報を行 龍飛埼、 大間埼及び尻屋埼のデ 1, 龍飛埼及び

昭和63年4月23日 海上保安庁告示第28号

正した。 昭和63年5月1日から船舶気象通報規程の一 部を改

第2条及び第3条を次のように改める。

第2条 気象通報を行う航路標識 気象通報を行う航路標識の名称並びに気象 の名称等

間並びに気象観測を行う航路標識の名称及び 線電力及び周波数並びに通報時刻及び通報時 通報に使用する呼出名称、 電波の型式、 空中

気象通報の方法

通報事項は、

別表のとおりとする。

第3条 号を用いないで和文をもって2回くり返して 事項を同欄に掲げる順序により、 気象通報は、 別表の通報事 項の欄に揚げる 符号又は略

1 は 観測した気象及び海上の 航路標識にお それぞれの航路標識の通報事項を連続 いて、 2以上の航路 状況を通報する場合 標識 で

2

行うものとする。

3 観 測 通報事項の単位等は、 たものを2回くり返して行うものとする。 時 刻 24時間 制 (日本標準時 次のとおりとする。

風 向 16 方位

速

メ

1

ル

毎秒

気象庁天気種類表による

ミリバ 1 ル

メート ル

風 ね ŋ 浪 気象庁うねり階級表による 気象庁風浪階級表による

波 高 X] |-ル

に改める。 別表第2及び別表第3を削り、 別表第1を次のよう

別表第2 (第2条関係

航路標識 を行う
名 呼 称 出
型の電式の波
電力線
周 波 数
通報時間 関報時間
路標識の 名前 の 航測
事 通 項 報

内容の記載は省略

平成 4年度航路標識整備工事で全国の中波無線方位

信号所の再編成が行われたことから所要の改正を行っ (平成4年10月28日 海上保安庁告示第120号)

大王埼、室戸岬、 る気象通報を廃止し、松前、尻屋埼、金華山、犬吠埼、 その内容は、襟裳岬、野島埼及び足摺岬の中波によ 軸倉島及び都井岬の通報内容を変更

焼尻島、

龍飛埼、

魹ケ埼及び石廊埼各無線方位信

た。

位を「ミリバール」から「ヘクトパスカル」に変更し 潮岬において電話による気象通報を開始し、気圧の単

変更した。

号所が廃止されたことからそれぞれ灯台からの通報に

また、釧路埼から中波を利用した気象通報を開始し、

— 74 —

船 の太平洋 漂 流 記 (その +

京都市在住佐 藤 節 夫

第 三 章

五

重吉の帰郷

った。 に襲われ 助 式に座ることが難しくなっただけであった。 は西洋式に腰をかける生活が長く続いたせいで、 けを食べるようになってから腹持ちが悪くなったと言 音吉と薩摩の三人は肉食に慣れていたので、米の飯だ 中をさまよっていた。 かやき)を剃って心が落ち着くと、 0 五人は、 張船の重吉と音吉、 しかし、重吉だけはそんなことはなかった。 た。それからは夜も昼も、 シベトロの番屋で風呂に入り、月代 眠っていない時は食べていた。 薩摩の喜三左衛門と角次、 ただひたすら夢の 緊張が解けて眠気 日本 (さ

このように寝ては食い、

食っては寝ている五人を見

村上貞助が叱りつけた。「お前たちはいったい何

葉にはっと我に返ったような気がした。

文のだぞ。ここで死ぬのもオロシヤで死ぬのも同じではないか。松前へ行けば故郷にいる親兄弟や妻子のことはだいたいは知ることができるだろう。それでこそとはだいたいは知ることができるだろう。それでこそとはだいか。松前へ行けば故郷にいる親兄弟や妻子のこなのだぞ。ここで死ぬのもオロシヤで死ぬのも同じでなのだぞ。ここで死ぬのもオロシヤで死ぬのも同じでなのだぞ。ここで死ぬのもオロシヤで死ぬのも同じで

この番屋に泊まった。十八日には船はサナというとこ していた。この夜、 船が入津できる湊で、 夷の人が水主をつとめる船に乗ってシベトロを離れ 月十四日、五人は木村十平と嘉十郎に付き添われ、 出帆してペットウブというところに着き、 十六日は雨が降って出船できなかったので、十七日に トイマハシというところの番屋に到着した。ここは大 そこへ高田屋嘉兵衛の弟の嘉十郎がやってきた。 船は海岸を西へ廻り、申の刻 高田屋の徳栄丸がただ一隻碇泊 行 はここに泊まり、 (午後四時 この夜はこ 翌十五日と (頃) にオ

う。 ベトロからフルエベツまでは四十六里離れているといってサナに逗留し、二十日にフルエベツに着いた。シってサナに逗留し、五人は番屋に宿泊した。十九日は雨が降

持参したり、 たこともありません。また、異国人たちから何事も言 て命を助 持参したまでのことです。私どもは督乗丸 らなけれ や諸道具の数々は先方から与えられたもので、受け取 で決して邪宗門の話などは聞かず、もとより器物など でもなると思い、是非とも帰国したいと願っていたの 音吉は「私ども両人は存命さえしていればどのように ってきたりしたのではないのか。」と尋問され、 カムチャッカに滞在中に邪宗門に加わってその器物を で再び五人に対する吟味が行われた。「異国 船が三隻ほど碇泊していた。七月二十一日、この番屋 は言うに及ばず一切ありません。その他の物を交易 いた。ここには高田屋の会所もあり、 フルエ 切持参しませんでした。このたび持ち帰った衣類 調役下役が六、 ベ ば先方が腹を立てる様子が見受けられたので けられたので、こちらから与えたものは金銭 ツはエトロフ島の都で、 異国 人たちから何かを言 七人と同心が二十人ばかり詰 大きな番屋が置 湊に高田 11 含められて帰 を乗り捨 船 屋の大 の中や 重吉と め 7 か

「私ども三人は邪宗門については御法度第一のことと「私ども三人は邪宗門については御法度第一のこととち寄って見物しませんでした。ただ、オロシヤ人がこしらえてくれた品物を用い、持参したのみで、邪宗門に携える品々は決してもらいませんでした。勿論、オロシヤ人らとこの宗門については御法度第一のこととでの他どのようなことも言い含められて帰ってきた訳ではありません。」と答えた。

ネモイからクナシリ島までの海上七里を渡り、 うところの番屋に泊まり、 に宿泊した。 夷の水主が船を出した。 松井卯内、それに高田屋の下人・助四郎 の塚田富次郎、 八月二日にフルエベツを出発した。 イというところに到着し、 では雨 てナイボウというところに宿泊した。 って二里ば 合羽など道中に必要な品々を番屋の役人からもらい、 が降って移動できず、八日は船 かり西のオトイというところに着き、 翌三日は十二里ばかり先のフダシツとい 同じく調役下役の三橋勝次郎、 一行はエトロフ島 番屋に泊まった。 四日は山道を二 付添人は調役下役 五日 に乗っ の四人で、 里ほど歩い 0 から七日ま てクネモ 十日はク 海岸に沿 同心 クナシ

それから、二、三日を経て、五人は再び衣服や股引

八月十一日は斥贰が良かったが、左奏から! リ島北東の出崎アトイロに着船し、宿泊した。

島の都で、大きな番屋があって調役下役が五人と同心 進み、 る海 目 十四日にトマリを出船した。この時は付添人の交代は めていた。ここでも五人に一通りの吟味が行われ、二 が二十人ほどいて、その他の日本人や蝦夷 はトマリというところに着岸した。トマリはクナシリ というところに到着した。セセキの海岸には温泉が湧 る十二日に出 ていた。十八 難の 現行 月十一日は天気が良かったが、 各所の碇泊地の番屋に泊まり、十七日にセセキ 厄日とされてきたので、 0) 「船して以来、 九月一日)に当たり、 日は雨が降 クナシリ島の海岸に沿っ って出船せず、 船を係留した。 古くから台風 立春から二百十日 十九日 が大勢詰 ょ

ておき幸せなことだ。」付添人の一人が重吉に向かっておき幸せなことができたのだからな。ここから松前またどり着くことができたのだからな。ここから松前まちだ。エトロフ島からクナシリ島への渡海はしばしばというところで宿泊した。「お前たちは運の良い者たというところであるが、こうして無事に蝦夷地にちだ。エトロフ島から海上五里を渡ってネモノ(根室?)一行はトマリから海上五里を渡ってネモノ(根室?)

を聞いて胸が潰れる思いがした。「三百九十里…」里ほどもあるだろう。」付添人が言った。重吉はこれいというほどではない。ここから松前までは三百九十までは近いのでしょう?」重吉が尋ねた。「いや、近思っていたのにずいぶん日数を要した。ここから松前て言った。「わしはぜいぜい七日か十日ほどの旅かとて言った。「わしはぜいぜい七日か十日ほどの旅かと

ŋ 月二日の申の刻 養を頼んだ。ノツケからここまでの人足は蝦夷 二人の法名をもらい、 ことを願い出て許され、 上寺から来た僧侶である。重吉はここに一日逗留する 善光寺阿弥 ろ(現・伊達市有珠町) 北にある臼 うところの番屋に泊まった。こうして松前から四十里 た番屋に順々に宿泊して行った。さらに、馬に乗った り、小舟で渡ったりして、五里、十里、あるいは七里 ったが、ここからは日本人の出役となり、 八里と歩いて蝦夷地勤番の役人が通行するために建て 海岸に沿って歩き、 八月二十六日、一行はノツケを出発し、南東の方角 歩いたりして、閏八月一日に一行はアツケシとい 陀如来の分身を本尊とし、住職は (うす)の善光寺と呼ばれる寺のあるとこ (午後四時頃) に松前の東の入口に一 彼らの 山野を通り、多くの川を越えた に到着した。 住職から死んだ仲間 回向 (えこう) と永代供 善光寺は信濃の 三日目 の水主十 江 人であ 戸 の増 の九

なかった。

行は到着した。

引き渡され 下ろした。松前に着いた時には大喜びをした五人であ てある部屋に座らされ、 いうことなのかと、 ったが、すぐに入牢を申し付けられるというのはどう して悲しくてならなかった。 | 牢屋敷に移されて牢に入れられた。五人は畳 箱館から組頭一人と同心四人が来て、 五人は 再び悪夢を見ているような心地が 町 その 番所に連行され、 一両脇には罪人たち Ŧi. さら 人の が腰を が敷 身柄 E 61 町 が

ため、

儀式張ったものになった。

五人は神参りの許しを得て、 訪ねてきて、蝦夷地やカムチャッカの話をした。 人は揚屋に逗留しなければならず、 戸へ送られた。折り返し江戸から下知が届くまで、 五人は再び牢屋敷に戻され、三日目には揚屋 ずつ「そのようなことはございません。」と返答した。 宗にはならなかったのか?」と尋問され、 へ召し出されて吟味が行われた。「お前 間 次の日の巳の刻 に移された。それ ほど滞 十日ほどで吟味は終わ 在した。 (午前十時頃)、 この 以降も連日様々なことを尋ねら 間、 b, 高田1 あちらこちらを見物して 口書 屋嘉兵 五人は箱館奉 結局、 (くちがき) たちは 五人は や五 松前に六十 一(あがた 切支丹 郎十 また、 が江 行 五. n 所

> 内、 んまや)に着岸し、重吉らは淡路屋忠右衛門の家に宿 が乗り組んでいた。栄昌丸は海上七里を渡って三厩(み した。この 泊した。これ以降の旅は公儀の役人が付き添ってい 月四 そうしているうちに、 井庄三 日 船 重吉ら五人と付添人の塚田 の船 郎を乗せた松前 頭 は市蔵といい、 江 戸か 船 いらの 0) 栄昌丸が松前を出 下知が日 ほかに六人の水主 富次郎 届 W た。 松井卯

十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の十二月四日、一行は三十日間の旅路を終えて千住の

付き添いで江戸を出立し、 滞在した。四月二十日頃、 < 日頃に名古屋へ到着した。 年が改まった文化十四年 江戸 尾張藩 に引き渡され、 御城の清水御門内で藩の勘 木曾路をたどって、 \dot{O} 重吉は尾張藩御蔵 四 月 兀 藩邸 13 半 方役人の 月 は 五月二 ようや ば かり

互いの無事を喜び合った。の対面が許された。重吉は彼らとしっかりと抱き合い、定奉行が重吉に一通りの質問をしたのち、親戚の者と

このように生きて帰れたのは神々の深いお情けによる ら帰国に至るまでの経緯を詳しく語った。吟味が終わ 慎するつもりでいる。女房や息子に口をきくのはそれ 金毘羅へ代参に行かせ、弟が帰るまでは無言で家に謹 いけないと皆に伝えておいてくれ。また、弟に讃岐の が明けてから家に帰るので決してわしを捜しに来ては 幡宮とその傍の金毘羅宮に無言で籠もるつもりだ。 りをしなければならない。今夜は半田村の氏神様の八 ものだから、神々に立てた祈願をほどくための御礼参 親戚の者とその道を歩きつつ、こう言った。「わしが 村までは六里の道程である。重吉は迎えに来てくれた ると、重吉に帰郷の許しが与えられた。鳴海から半田 渡され、鳴海で二日間吟味が行われた。重吉は その後、重吉は半田村を支配する鳴海の代官に引き 漂流 夜

いてくれた」と妻に言ったきり、あとは一言も発しなは六歳になっていた。重吉は「よく無事で留守をしてして妻子に再会した。妻は二十六歳、一人息子の彦七その夜、重吉は宮籠もりをし、朝になってから帰宅

かった。

家に帰った。 たり、弁解したりしていたが、とうとう持てあまして りした。重吉は同情してもらい泣きをしたり、なだめ 族は泣いたり、わめいたり、さんざん恨み言を並べた のような若僧が船頭になったのが間違いだ」七人の親 のか」「あんたは皆を捨て殺しにしたのだろう」「お前 七人が死んだことを報告した。「そんなことがあるも 帰って来られたのはこのわしと伊豆の音吉だけだ。」と、 重吉は答えようとして言葉に詰まりながら、「生きて 事でいるか」などと、矢継ぎ早の質問攻めにあった。 うして一緒に帰って来なかったの こに「わしの息子はどこにいるのか」「わしの兄はど 集まっていた。重吉がその家に入ると、挨拶もそこそ うなったのか知ろうと、重吉の家の向かいの家に寄り とがどうしても信じられなかった。それでも七人がど 人の親族らは、 督乗丸に乗り込んでいた半田村とその近郷の水主七 重吉が四年の歳月を経て帰ってきたこ か」「わしの弟は無

られてさっさと入婿を取った者もいる。重吉が生きてって身を持ち崩した者もいれば、親類などからすすめて、元は赤の他人である。夫が行方不明になったと知七人の中には女房持ちもいた。女房らは血族と違っ

に、重吉から夫が死んだことを知らされ、「何はとも逃げよう。」と手に手を取ってその準備をしているうちみ、入婿は「おれは逃げる。」と言い、女房は「一緒にいたと知らされ、自分の夫も今に帰ってくると思い込

あれ良かった」と胸を撫で下した者もいた。

取るようにすすめられても、 弔ってやりたいと思っているのです。」彼女がそうま うな顔を向けられ ましょうか。来世で重吉と巡り合った時、 弔うことすらも気兼ねしなければならないことがあ 苦しい思いをしただろうか。それなのにその人の霊を 私たちのために死んだのも同然です。重吉はどれほど に船乗りになり、魚の餌食にされてしまったのだから、 しづらいにちがいない。重吉は私たち二人を養うため てから父親の霊を弔いたいと考えても、それを言い出 婿に気兼ねをしなければならない。息子が大人になっ 周忌の法要を営んでいた。 ないので、彼が出立した日を忌日と定めて一周忌と三 てでも息子を育て上げ、母子が思うままに重吉の霊を - もしも私が入婿を取ったら、重吉の霊を弔うにも入 重吉の女房は、翌年まで待っても重吉の行方が知れ い張るので、親類の者たちはついに諦めてしまっ ましょうか。だから、私は乞食をし 親類中からたびたび入婿を 彼女は承知しなかった。 私はどのよ 'n

重吉は農地を少しばかり持っていたが、女手一つでは大した仕事もできず、母子は極貧の暮らしを強いられた。それを見兼ねた親類が、前年の八月か九月頃にれて、十二月に重吉が日本に生還したことが村に通知して、十二月に重吉が日本に生還したことが村に通知して、十二月に重吉が日本に生還したことが村に通知されると、村人は挙って彼女の貞節を褒めたたえたものである。

で、女房はようやく安心することができた。での苦労の数々を語り出し、留守中のことも尋ねたのでの苦労の数々を語り出し、留守中のことも尋ねたのでの苦労の数々を語り出し、彼女は重吉の位牌をながめるのではないかと疑った。彼女は重吉の位牌をながめるのではないかと疑った。彼女は重吉の位牌をながめしていた。そのために女房は、狐や狸が夫に化けていしていた。そのために女房は、狐や狸が夫に化けているので、女房はようやく安心することができた。

政元年(一八一八)三月十六日、重吉は切米五石に二ら重吉に水主として出仕するよう仰せがあった。翌文重吉が帰村してから三十日ばかり過ぎて、尾張藩か

その方々から手当を頂戴した。 までの脇往還を行く際、 になった。このほ 人扶 っていたので、これを合わせると四人扶持と切米五 持で藩に召し抱えられると同 他所徘徊と商売を禁じられて生涯二人扶持をもら 小栗重吉を名乗った。 貴人方が東海道宮宿から佐屋宿 尾張藩が出す船に乗り組み、 重吉は江戸を出立する際 時に、 苗字帯 刀を許 石

れで重吉の俸禄は生涯二人扶持だけとなった。 に暇を願 ない。重吉はそう決意し、この年の五月に腰痛を理由 から寄進を求めるには、 との約束を反故にして生涯を終えたなら、 てはいなかった。 かで誰であっても生き残って故郷へ帰る者がいたら死 乗って漂流している時に仲間と交わした約束 んだ者のために石碑を建てて供養する」を決して忘れ しかし、それには相応の金銭が必要である。多くの人々 ってから彼らに言い訳ができないと彼は思ってい [仕をとどめて切米五石と二人扶 重吉はこうして藩に出仕してい い出た。 自分一人が立派な身分となり、 同年六月二十九日、 苗字帯刀の身分でいてはなら る間にも、 持を取り上げ 尾張 深は重吉 あの世に行 督乗丸 一このな た。 た。 仲間 0 13

玉

という を申し上げ、竹腰君から小金を贈られ、 御覧に入れた。 君から重吉が異国から持ち帰った衣服や器物を見たい が人々から寄進を求めているうちに、 仰せがあ この ŋ, 時、 重吉はそれらを名古屋に持参して 石碑の建立を企てていること 尾張藩家老竹 奥女中たちか

らも御情が与えられた。

その費用が十分でないため、 てもらえるのではないかと彼は考えた。 屋市中区)は多くの旅人が参詣に めるようになった。 られるたびに重吉はそれらを持参して見せ、 とを控えていたが、これ以降、 ようやく二十金ほどの費用ができ、 の境内に石碑を建てたならば無縁の人々にも回向をし [から持ち帰った品 それまでは異国から持ち帰った品々を人に見せるこ 尾張国の笠寺 々を参詣者に見せて助力を受け、 笠寺観音の あちらこちらから求め 訪 (笠覆寺。 彼は約束通り大き れるため、 開帳を機に異 しかし、 現・名古 寄進を集 この寺 まだ

エピ П ーグ

な石碑を建立した。

笠寺に建立された石碑は、 に成福寺 現・ 名古屋市熱田区白鳥町 安政年間 (一八五四~ に移され

二人扶持は石碑を建立する費用として貯えた。

彼

た

重吉は夜も昼も様々な仕事をして妻子を養

って暮らしていた。河原林三郎左衛門の知行所で地頭から一人扶持をもらは、その後も重吉との間で音信があった。音吉は旗本・督乗丸のもう一人の生還者である伊豆国子浦の音吉

なた、たつ後の宣言の集の人がりたりかにはこれなりはなかったらしい。永寿丸の船頭・喜三左衛門は鹿 りはなかったらしい。永寿丸の船頭・喜三左衛門は鹿 重吉と薩摩の三人の生還者との間では手紙のやり取

というものである。の年貢を滞りなく納めさせ、ずっと安楽に暮らした、の代人として新田開発の鍬頭(宰領)となり、小百姓る。その一つは、重吉の家はだんだんと栄え、大百姓る。その一つは、重吉の暮らしぶりについては二説さ

した。妻の「しな」は息子の甚吉が成長すると、重吉屋や勘定奉行所に出入りし、百姓の年貢取立てに尽力に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見せていたので、人々は彼に「唐人重吉」とあだ名に見ばるが、重吉は留守中に貞節を守っもう一つの説によると、重吉は留守中に貞節を守っ

業していた。

業していた。

業していた。

なの時に出奔して行方不明になった。重吉は湯

が、熱田伝馬町に移ってから半田屋という女郎屋を開

が、熱田伝馬町に移ってから半田屋という女郎屋を開

の、鬼平は半田村の出身で、船頭仲間の顔役であった

現・名古屋市熱田区伝馬町)に住む鬼平の家に寄寓し

屋業を廃止し、友人である熱田の伝馬町(てんままち。

屋業を廃止し、友人である熱田の伝馬町(でんままた十

る。 六十八歳あるいは六十九歳で熱田で没したと伝えられ 重吉は、嘉永五年(一八五二)か翌六年の一月二日に 八四二)二月に三十一歳の若さで江戸に没したという。 一方、重吉の先妻が残した彦七は、天保十三年(一

(完

参考文献

船』、その他『重吉漂流記』(海洋文学社刊)、『ものと人間の文化史・(育英書院刊)、『船長日記』(愛知県郷土資料刊行会刊)、第三巻、『世界ノンフィクション全集・24』、『船長日記』第五巻、『通航一覧』巻三百二十一、『江戸漂流記絵集』第五巻、『海事史料叢書』



* のEれる灯台 Introduction *







島根県の北東部にあたる島根半島のほぼ西端の岬 に位置し、外国貿易が盛んになってきた頃、大型沿 岸灯台の設置の必要性が高まり、明治33年から3カ 年の年月をかけた末、日本一高い灯台が完成しまし た。この地は、神話の宝庫といわれるほど神代の国 から伝えを有し、日御碕の地名も、日の神である天 照大神に夕日をはなむけ鎮める神として祀ったこと に由来しています。そして、我が国の洋式灯台の建

設の技術は、明治政府が招へいしたイギリス人技師の指導のもとに始まりました が、外国人技師は明治10年代にはすべて帰国していますので、出雲日御碕灯台の 設計、施工のすべては城等を築いてきた経験や、優れた石工技術を持ち合わせた 日本人によって行われ、堅固で美しい石浩りの灯台に築かれています。建設から 約50年後、70年後の昭和26年、昭和48年の現況調査では、「欠陥が認められず | という結果で、改めて当時の石造技術の優秀さが評価されました。そして、建設 から90年経った平成5年に保全整備が実施され安全が保たれています。日本の灯 台50選及び世界の灯台100選に選ばれ、明治期の灯台では評価「Aランク」、歴史 的文化的にも評価が高い灯台です。そして点灯当初から第一等レンズは現存のま ま使用しています。日本一高い灯台にぜひ登ってみてはいかがですか。

** 概 要 * *

島根県出雲市大社町日御碕1478 所 在 地

位 置 北緯35-26-02 東経132-37-45

灯質(光り方) 複合郡せん白赤互光 毎20秒に白2せん光と赤1せん光

光度(光の強さ) 480.000カンデラ

21海里(約39キロメートル) 光達距離

地上~灯塔頂部 44.0メートル 平均水面~灯火 63.0メートル

塗色・構造 白色 円形 外壁:石 内壁:レンガ

レンズ 第一等3面フレネル式閃光レンズ

水銀槽式回転機械 灯

総括的責任者 石橋 絢彦

着 工 明治33年10月 (1900年)

竣 工 明治36年4月1日(1903年)

初 点 灯 明治36年4月1日 (1903年)

参 観 開 始 昭和29年9月13日(1954年)

ア ク セ ス バス: JR山陰本線 出雲市駅~日御碕

◇◇◇◇ ♪出雲日御碕灯台の思い出♪ ◇◇◇◇◇

福岡より女子旅に来ました。いっぱいお祈りしたので結婚できるような気がしました 笑! 島根は自然がいっぱいでとてもよいところで、今度はお礼参りに来られたらと思っています。



キツいけどあっという間に登り切り☆途中「頑張って」「キレイだよー」と声をかけて下さった外国人さん、ありがとう。とってもきれいでした。気持ちよかったー!!

小さい時にも両親と来ましたが、こわくて登れなかったのを覚えています。親の年になって登れるかなと、又来てみましたが最後の階段無理でした。



京都から念願の日御碕に来ました。とてもかっこいい灯台で感動しました。強風で外に出られなかったので、またいつか来たいと思います。

貴重な灯台に登ることができて嬉しく思います。これまで灯台に携わって下さった方に感謝です。

何度か来て初めて登りました。明 治の時代を感じる外壁、そして何 と言っても絶景!!感動しました。 夫婦で登れたことに感謝。



階段は、こわかったけど、景色は最高でした!



こんなに人が小さく 見える灯台ははじめ てです。今度は、夕 日の頃に来ます。 下から見るとそんなにこわくないけど、上から見てみるとこわいです。

急な階段6階で終了!! と思いきや最後にハシゴ???でも、苦労して登った後の景色は絶景!!

燈光歌 壇



○夜の更けて爆竹続く春節の音の流れて中華街賑わう ○二棟の赤煉瓦倉庫の添景に白き巡視船埠頭に並ぶ)老い先のことは思はぬと決めし夕べ港が見える丘に)春風が終日運ぶ汽笛ありみなとみらいは海啓く街横、浜 宮 田 昭

)ガス灯の明かり眩しき馬車道をひた駆け抜ける馬車 |竜骨は老いて軋しめり幾星霜未だ日本丸総帆| 展帆

ひとり佇つ

たるところを竜骨という。 中心線を船首から船底まで貫通する船舶の背骨にあ 景のような白い巡視船が絵のように美しい、 横浜ランドマークタワー、 ン今も人々に愛されている。 ア開発の街がみなとみらいである。赤煉瓦倉庫の添 ク赤煉瓦倉庫など東京湾臨海副都心と並ぶベイエリ 山下公園の岸壁に健在の元客船一万一千ト 日本丸も作者も老いて軋 日本丸、 メモリアルパ 船底の 1

選

りし 重たげに色づきはじめし庭の柚祭りに買ひし一本な 桜沢っや子 葉 Ш 長

島 博 子

○霧の中より生まれたる今日の月しみ入る寒気浴びて ふくらむ

格闘す)楽しい書なりしが今日は苦になりて二米四十の紙に

○出品に追はれる朝の筆を止め目の前の富士にこころ 安らぐ

)落葉掃く熊手の先のつわぶきの初花凜と朝を咲きた

評 子が見える四首目。つはぶきの一首はよく見て作ら されている。また目の前の富士に癒やされている様 色づきはじめた柚子の実からその生い立ちを語る楽 れた心のこもった佳作。 に書に向かう姿が格闘すという結句に力づよく表現 しみが伝わってくる。 書家の作者が出品のため真剣

○来る年の予定を見つめ慎重に根回し進めて年末とな 東 京 しらたきよう子

○一面の落葉にはしゃぐキャンパスのハチ公像は走り

出しそう

○雲塊は徐々に広がり岩井の海の富士の頂隠しはじめ

○厳冬の波打ち際の桜貝ほのかに紅しひたすら拾う

師走を実感する日々は既に翌年の始動であろう。慎 囲気である。波打ち際の桜貝は日本人の心を捕らえ 出しそうな感じと捉えた。桜貝のほのかな紅はメラ 大農学部のハチ公像黄葉の美しいキャンパスを走り 重な根回しが来年の作動に繋がる。渋谷駅でなく東 ンコリックである「去りゆける君にささげん」の雰

間合い詰め向かい合いたる猿と猿歯をむき出して互 Ш 崎 吉 田 公一

無心に拾いたくなるものらしい。

○温泉に向かう電車の楽しさよ話尽きせず宿に着きた

に飛びつく

○夕食後歌を歌いてわが部屋にひよろひよろ戻る楽し

き夜更け

一泊の旅の最後の朝餉済み帰りの電車に眠りこけた

一首目、武士の真剣勝負よろしく向き合った猿と猿、

との一泊旅行は往復をふくめて楽しいもの。 連は旅の記録でもある。 試合ともなればなおのこと。往きの電車に夕食後の カラオケに帰りの車中に楽しかった様子が見えて一 表情をよく見て事実を伝え臨場感のある作品。 囲碁の 。友人

近 詠 桜 沢 つや子

○水引の紅き小花をいとほしむごとく夕日が今日 はやさしい

○空に向く水引の紅き小花を揺らす風ごと夕日が 照らす

)うつすらと花序のふくらむ水引を揺らして雨の

降りはじめたり

86



2 17海保フェア 開催について in 立川

航行援助技術課では、

恒例となった

試験研究棟加工室を開放し、

10 0) 務の一端を紹介する場として、 験研究センターの業務紹介及び当庁業 時から15時まで実施しました。 毎年恒例となっています海上保安試 般公開を平成29年10月14日(土) 施設等

825名に来所いただき、 当日は、あいにくの雨模様でしたが、 岩男克治氏の写真を展示し

- た海上保安庁写真展
- 来所者が実験・体験できるコーナー ビデオやパネル展示による業務紹介

海上保安庁音楽隊によるランチタイ

- コンサ
- 3 D 受験相談 海底 地形 コーナー 図の紹介 (教育訓練管理官 (海洋情報部
- 、の協力 二川市観光協会主催スタンプラリ
- ました。 など、多くのイベントが盛大に催され • 海上保安協会によるグッズの

販売

灯器、 とした灯器の展示を行いました。 中の C O B ネルレンズやビーコン型灯器、 電源の変遷に関する展 (chip on board) 示 を光 電球 開発

施しました。 ータを使用した「夜間航行体験_ 地下1階を開放し、 また、昨年度好評を得ました、 航路標識シミユ 本館



灯台用機器の説明をする電子情 写真 1 報分析課長



写真2 灯台体験ツアーの説明をする航行援助技術 課長

写真3 ドローン飛行に魅入る来場者



ドローンによる記念撮影」と、 さらに今年度は 「灯台体験ツアー

ンを使用した記念撮影も人気を博 に係る調査研究を始めている、 した。また、今年度当初から業務活用 アーも行列ができるほどの人気ぶりで 対し施設見学等ご案内しました。 長自らが、 台体験ツアー」では、航行援助技術課 に2つのイベントを追加しました。「灯 いました。 所者はドロ ツアーを希望した来所者に 1 ンの飛行に目を奪われ ķ 当ツ 口 1

> ます。 係各部課から多大な業務協力をいただ する期待や激励を頂戴い 方々から海の安全を守る航路標識に対 いたことに対し、心から感謝申し上げ in立川』を開催するにあたり、 最後になりましたが、『海保フェア たしました。 本庁関

海上保安試験研究センター 航行援助技術 課

管 X

レンズ贈呈式

S

昆布森灯台~

使用していたレンズの贈呈を行いまし 長へ、今年廃止となった昆布森灯台で 11月9日、 釧路保安部長から釧路町

比較的新しい灯台であり、 れませんが、 レンズなのだろう、 し歴史のある灯台で、 …と書くと、昆布森灯台とはさぞか 同灯台は昭 と思わ さぞかし立派な 和35年初点と れる レンズはご かも知

この度のイベントを通し、

多くの

くありふれた円筒レンズ メートル)です。 (300ミリ

ったそうです。) と買い取れないのか? 組合から釧路町へは、 りました。(ちなみに、 郷土学習に役立ててもらうことと相な いろ調整した結果、 譲渡することはできませんので、 てもらえないか」との熱烈な打診があ 布森灯台で使用していたレンズを譲 地元漁業協同組合から「愛着のある昆 までに至ったのは、 ったからであり、とは言え組合に無償 にもかかわらず、 釧路町へ贈呈し 主な利用者である 贈呈式を挙行 」との打診があ 「灯台をまるご 地元漁業協同 いろ

と愛惜 た灯台なので、さみしい気持ちはある 属してかれこれ40年以上、 れました。 安部長から釧路町長へ記念額が手渡さ 事が列席し、レンズの前で釧路海上保 済部長及び昆布森漁業協同 贈呈式には、 の思いを話され、 組合専務理事は 釧路町長、 釧路町長はレ 副町長、 毎日見てき 組合専務理 「組合に所

ミュニティ施設で人々に航路標識 届けたレンズは、 ます。永きにわたり昆布森の沖に光を を結ぶことができたと勝手ながら考え 呈を通して地元との新たなカタチの 避けがたいものでしたが、 ービス低下などのマイナスイメー ぎらいの言葉を掛けられました。 ですね。 ンズを指し「立派に役目を全うし 光波標識の廃止」、 一間、 引き続き釧路町 ありがとう!」 地元にとっ レンズの ・ジが てサ たの 0) 0



写真-1 贈呈式の様子

年にアパレルブランドの の浅い灯台ではありましたが、 割を送り 口 1 リラクシング((株)ユナイテッド ズ この昆布森灯台、 届ける役目につきました。 のCMに女優の吉高由 グリー 確 か 平成 25 に歴史 シレ

なっ

ております。

その

無人となっ

管制官は居なくなり無人の施設と

浜管制室に、

当課職員が海上交通

号板等の機械

部が残され

てい

月9日現在、各管制室には信号所の

ター

に引き継ぐ物品の

調

査に訪



写真-2 ありし日の昆布森灯台 (釧路航空基地撮影)

室 の 忘 れ形 見

管

X

月にすべて移転しました。 浜第2合同庁舎へ、 生する第三管区海上保安本部 ーに統合されるため、 開始する新生 各管制室は、 平成30年1月31日に運 東京湾海上交通セ 横浜、 平成29年の10 同センター Ш 崎 平 の東京湾内 が 成29年11 ぁ が る

でありました。 ておかない釧路管内では湯 さんとともに起用された、 すばらしい 釧路海上保安部交通 ロケーションの 沸岬 D 灯 合と 灯

並ぶ、

年2月 員でもある大先輩方の御名前も確認で 毫されたもので、 の第三管区本部長から始まり た。 際、 簿 整理 が残されているのを発見し 0 簿 は、 棚 夕 1 の奥に厳重に保管され の要人まで3冊 昭 和 49 中 には現在燈光会会 年2月1日 亘 開 昭 しまし た視 ŋ 和 局 揮 63 時

写

3

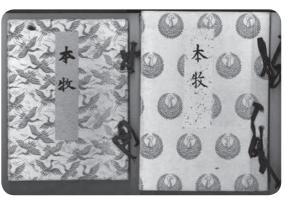


写真-1 横浜管制室の視察簿



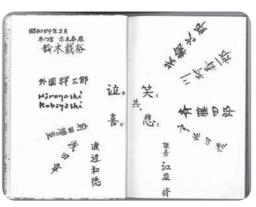


写真-2 システム設計関係者の寄せ書き

くなった管制室も、 きまで収められています。 設計に携 妻の が蘇ってきそうな気がします。 今は主(あるじ) Ź 多くの人々が訪れたかつて ラスト 現在横浜海上保安部交通次長 わった関係者の記念の寄 入り 0) この視察簿を見る が居なくなり b 0) や シ Ō ス 賑 寂 せ テ 視 わ 4

横浜海上保安部交通

室にて保管しております。

横浜管制室が ンボルタワー あっ た横浜港シ

写真

きます。

珍

13

b のに

は、

柳

原良

亚

平昭

成 三十 年

